

平成26年度

# 保健福祉事務所年報

---

神奈川県小田原保健福祉事務所足柄上センター

## 本書の見方

### 1 表の時点

特に付記のない限り平成26年度の数値

### 2 表中の記号の用法

原則として次のとおり

「空欄」…………… 計数のない場合

ただし、検査結果を示すなど特に必要のある場合は「0」を表示

「…」…………… 計数不明の場合

「・」…………… 計数のあり得ない場合

「0.0」…………… 比率が微小(0.05未満)の場合

### 3 表中の計

- ・ 表中に複数の合計値がある場合、合計値の大きさは、「小計」「計」「合計」「総計」の順に大きくなる。
- ・ 「足柄上地域」は1市5町の計を示す。

# 目 次

## 第1章 保健福祉事務所の概要

1 沿革.....	3
2 機構.....	5
3 職員配置状況.....	6
4 施設の状況.....	7
5 平成26年度決算額.....	8

## 第2章 管内の概況

1 地区の概況.....	11
2 管内地図.....	11
3 管内の人口.....	12
4 人口動態の概況.....	13
5 福祉六法対象児者の概況.....	14
6 保健・医療・福祉関係施設の概況.....	15

## 第3章 企画調整業務関係

1 医務.....	21
2 献血.....	23
3 保健福祉事務所が設置する会議等.....	24
4 表彰.....	27
5 保健師業務.....	28
6 人材育成.....	30
7 県西地域（二次医療圏域）職員研修.....	31
8 かながわ健康プラン21の推進.....	31
9 地域禁煙サポート推進事業.....	32
10 受動喫煙防止条例.....	33
11 諸調査.....	34
12 医療相談.....	34
13 熱中症予防普及啓発.....	34
14 管内市町主催会議参加状況.....	35

## 第4章 保健福祉業務関係

1 母子保健.....	39
2 歯科保健.....	47
3 栄養改善活動.....	52
4 救急医療啓発事業.....	57

5 がん・健康増進.....	58
6 介護保険推進事業.....	60
7 地域福祉事業.....	62
8 母子父子寡婦福祉資金の貸付.....	64

## 第5章 保健予防業務関係

1 感染症予防対策.....	67
2 結核予防対策.....	68
3 エイズ・性感染症予防対策.....	72
4 難病対策.....	73
5 肝臓疾患対策.....	76
6 原爆被爆者援護.....	77
7 認知症疾患対策.....	77
8 精神保健福祉.....	79

## 第6章 生活福祉業務関係

1 生活保護.....	87
2 障害児者福祉.....	90
3 児童福祉.....	90
4 母子父子福祉相談.....	92
5 女性保護.....	93
6 住宅支援給付.....	93

## 第7章 生活衛生業務関係

1 環境衛生営業関係.....	97
2 生活環境施設関係.....	98
3 動物保護関係.....	101
4 薬事衛生関係.....	102
5 食品衛生関係.....	104

## 第8章 資料

1 各種委員会委員名簿.....	109
2 刊行物発行実績、表彰.....	113



# 第 1 章

## 保健福祉事務所の概要



# 第1章 保健福祉事務所の概要

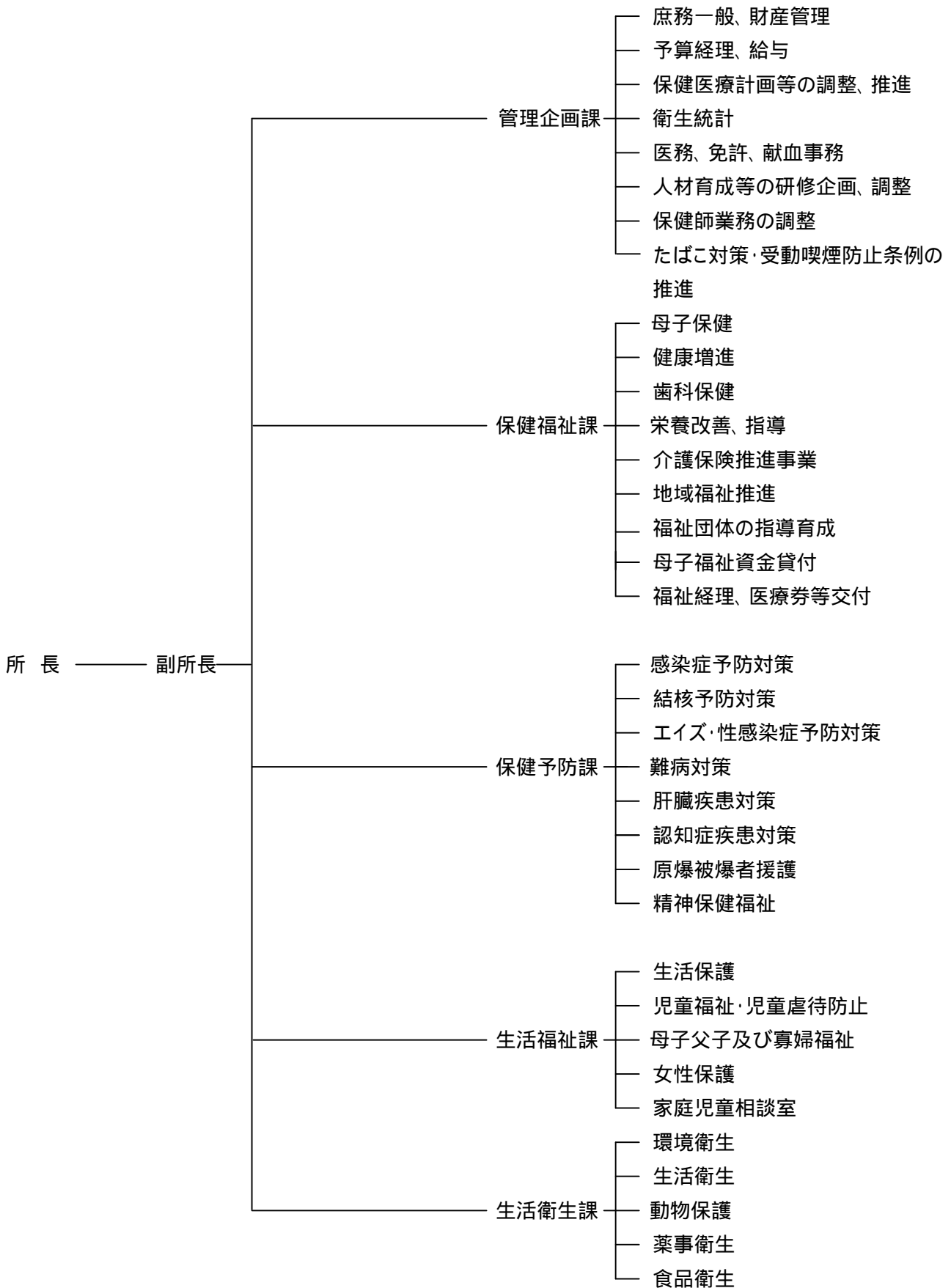
## 1 沿革

昭和19年10月 1日	厚生省から松田保健所の設立認可
昭和19年12月18日	足柄上郡松田町松田惣領1 2 4 9番地に松田保健所開設（足柄上郡3町15村を所管）
昭和26年 3月15日	松田保健所を足柄上郡松田町松田惣領3 2 9番地に新築移転
昭和26年 9月 1日	足柄上郡山北町山北1 3 4 9番地に松田保健所山北分室開設
昭和26年10月 1日	社会福祉事業法（昭和26年法律第45号）施行に伴い足柄上郡を福祉地区とし、足柄上地区事務所庁舎内（松田町惣領2061の4）に足柄上福祉事務所を設置（生活保護法・児童福祉法・身体障害者福祉法）
昭和33年 4月 1日	松田保健所山北分室を松田保健所山北支所と名称変更
昭和39年 3月31日	足柄上郡山北町山北1 4 3 0番地に松田保健所山北支所新築移転
昭和42年 6月 2日	足柄上福祉事務所が福祉六法の実施機関となる。
昭和44年 7月16日	神奈川県行政組織規則の一部改正により、足柄上郡松田町松田惣領2061の4に足柄上地区行政センターが設置。庁舎内に足柄上福祉事務所を設置
昭和47年 2月21日	現在地、足柄上郡開成町吉田島2 4 8 9番地の2に足柄上合同庁舎が新築移転。松田保健所を足柄上保健所、同山北支所と名称変更し移転。足柄上福祉事務所も足柄上合同庁舎内に移転する。
昭和47年 4月 1日	足柄上郡南足柄町の市制施行により福祉地区より除かれる。
昭和50年 6月10日	足柄上郡松田町松田惣領1 1 9 2番地の5に松田保健ステーション開設
昭和53年 3月17日	足柄上郡中井町雑色玉窪3 1番地に中井保健ステーション開設
昭和57年10月 1日	松田保健ステーション廃止（松田町へ譲渡）
昭和59年 4月 1日	中井保健ステーション廃止（中井町へ譲渡）
昭和60年 4月 1日	神奈川県行政組織規則の一部改正により、足柄上福祉事務所の機能を統合し足柄上地区行政センターに福祉部が新設され、足柄上福祉事務所が附置された。
昭和62年 4月 1日	試験検査業務を小田原保健所に集中化
平成 9年 3月31日	神奈川県行政組織規則の一部改正により足柄上保健所山北支所廃止
平成 9年 4月 1日	神奈川県行政機関設置条例及び神奈川県行政組織規則の一部改正により、足柄上保健所と足柄上地区行政センター福祉部が統合され、足柄上保健福祉事務所（併せて足柄上保健所、足柄上福祉事務所）となり、その結果、足柄上保健所の健康指導課が廃止され、管理課に企画調整班を設置し、保健福祉部に保健福祉課・生活福祉課・保健予防課を設置、衛生課を生活衛生課と改組し1部5課となる。
平成17年 4月 1日	神奈川県行政機関設置条例及び神奈川県行政組織規則の一部改正により、衛生部及び福祉部が統合され保健福祉部となる。
平成20年 4月 1日	神奈川県行政機関設置条例及び神奈川県行政組織規則の一部改正により、保健福祉事務所、保健所及び福祉事務所が統合され、足柄上保健福祉事務所となる。また、企画調整部門を強化するため、管理課を管理企画課に名称変更する。
平成21年 4月 1日	神奈川県行政組織規則の一部改正により保健福祉部が廃止され保健福祉局となる。

平成26年 4月 1日 神奈川県行政機関設置条例及び神奈川県行政組織規則の一部改正により、小田原保健福祉事務所足柄上センターとなる。



## 2 機構 (平成 27 年 4 月 1 日)



### 3 職員配置状況

(平成 27 年 4 月 1 日現在, 単位: 人)

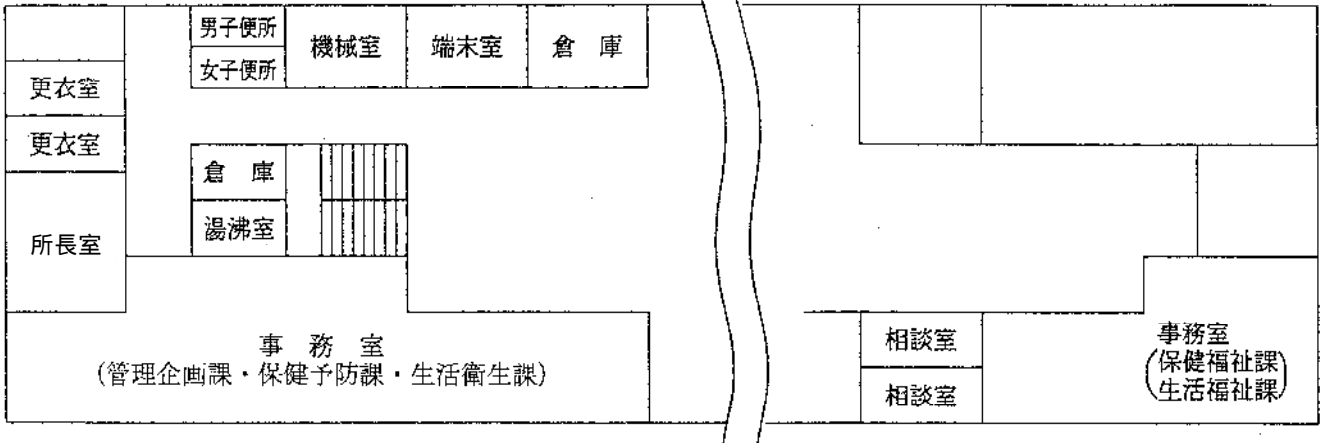
課 別	職 種 別	現 員	常勤職員		臨時任 用職員	再任用 職 員	非常勤 職 員	備 考
			事 務	技 術				
計		38	20	18	2	5	13	
所 長		1		1				保健師
副 所 長		1	1					
管理企画課	小 計	7	6	1		1	1	
	管理企画課長	1	1					
	一般事務職	5	5			1	1	
	保 健 師	1		1				
保健福祉課	小 計	9	4	5	1	3		
	保健福祉課長	1		1				栄養士
	一般事務職	3	3			2		
	福 祉 職	1	1					
	歯科衛生士	1		1				
	栄 養 士	1		1				
	保 健 師	2		2	1	1		
保健予防課	小 計	6	1	5	1		4	
	保健予防課長	1		1				保健師
	福 祉 職	1	1				1	
	医 師	1		1			3	
	保 健 師	3		3				
	一般事務職				1			
生活福祉課	小 計	8	8				8	
	生活福祉課長	1	1					福祉職
	福 祉 職	7	7				3	
	医 師						2	
	一般事務職						3	
生活衛生課	小 計	6		6		1		
	生活衛生課長	1		1				監視員
	衛生監視員	4		4		1		
	狂犬病予防員	1		1				

## 4 施設の状況 (平成 27 年 4 月 1 日)

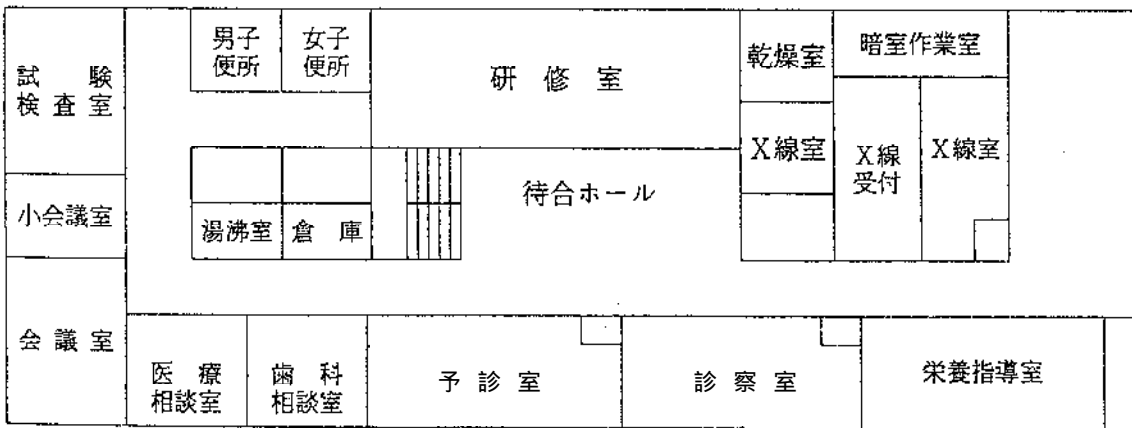
小田原保健福祉事務所足柄上センター 所在地 足柄上郡開成町吉田島 2489-2 足柄上合同庁舎内

占有面積 1,174.49 m<sup>2</sup>

1 階



2 階



## 5 平成26年度決算額

科 目	収 入 額(円)
総 収 入	18,321,519
使用料及び手数料	7,115,710
公衆衛生費手数料	2,908,120
環境衛生費手数料	3,059,210
医薬費手数料	1,148,380
財産収入	2,000
衛生費所属	2,000
諸 収 入	11,203,809
民生費雑入	11,200,292
衛生費雑入	3,517

科 目	支 出 額(円)
総 支 出	517,115,088
総 務 費	15,405,622
一 般 管 理 費	15,405,622
民 生 費	482,527,359
社会福祉総務費	14,510,360
児童福祉総務費	3,360,185
児童措置費	10,040,823
母子福祉費	26,000
障害福祉総務費	11,575,480
老人保健福祉総務費	345,305
介護保険事業費	24,000
生活保護総務費	16,681,654
扶 助 費	425,963,552
衛 生 費	10,533,244
公衆衛生総務費	1,222,931
予 防 費	434,333
精神保健福祉費	1,272,503
生活習慣病対策費	119,500
生活衛生指導費	409,000
保 健 所 費	6,951,277
救急医療対策費	38,700
薬 務 費	85,000
労 働 費	4,733,160
雇用対策事業費	4,733,160
県 民 費	3,898,703
人権男女共同参画費	3,898,703
環 境 費	17,000
大気水質保全費	17,000

## 第 2 章

### 管内の概況



## 第2章 管内の概況

### 1 地区の概況

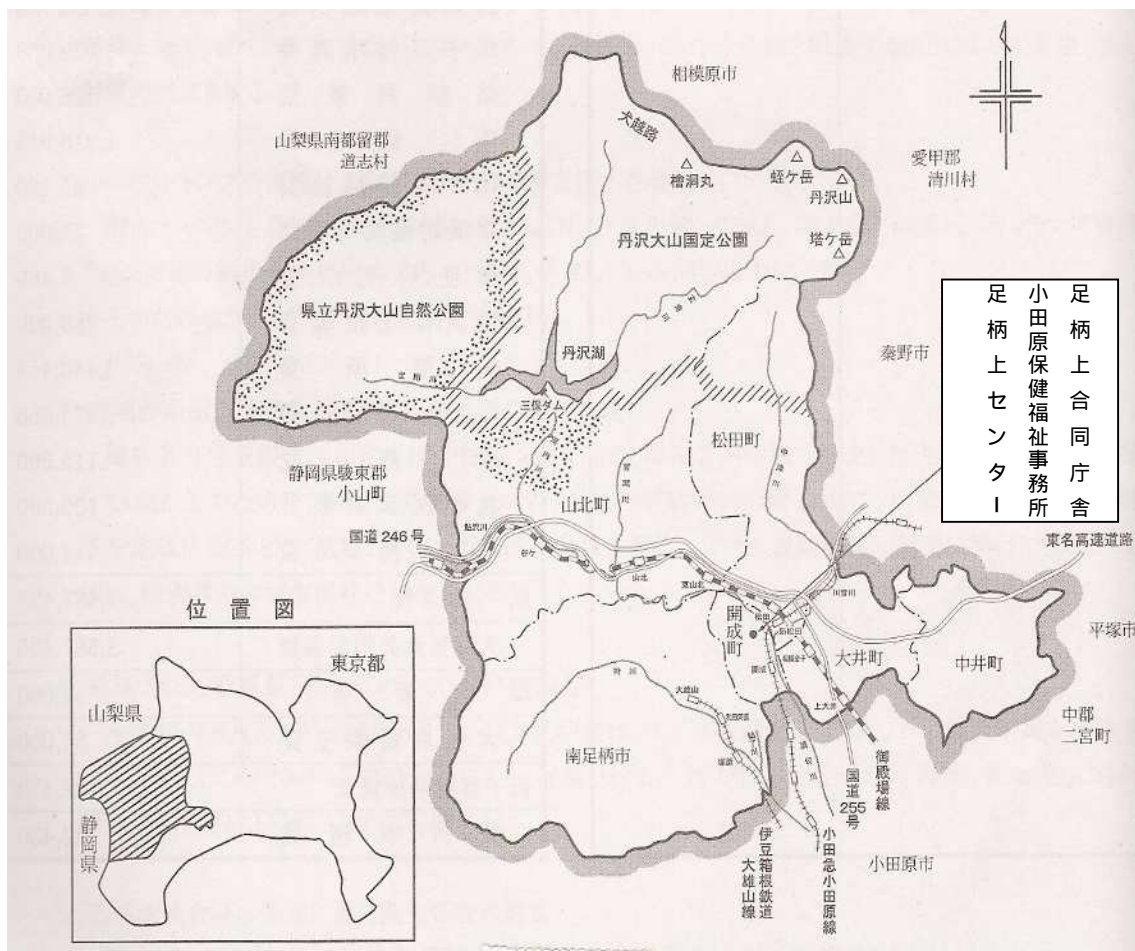
足柄上地域は、南足柄市、中井町、大井町、松田町、山北町、開成町の1市5町で構成されています。

県の西部に位置し、北部から中央部にかけて連なる西丹沢山塊、西部から西南部にかけては箱根外輪山と塚原丘陵、東南部には、なだらかな大磯丘陵が延びており、これらに囲まれるように足柄平野が広がっています。その中央には酒匂川が流れ、この上流にある山北町三保地区には多目的ダムがあり、5,450万トンの水を貯えた丹沢湖は県民の水がめとなっています。管内の面積は380.37平方キロメートル(全県面積の15.8%)で山岳地が多く、地域面積の78%が森林におおわれています。南足柄市には、大雄山最乗寺があり、豊かな自然と歴史的な文化遺産に恵まれた地域です。

交通機関は、東名高速道路・国道246号線(東京沼津線)・国道255号線(秦野小田原線)などの主要道路、JR御殿場線・小田急小田原線・伊豆箱根鉄道大雄山線の鉄道3線が通り、首都圏から80キロ圏内に位置しています。

気候は温暖で、米・みかん・茶の産地として知られる農山村地帯でしたが、昭和40年代より、企業の進出が相次ぎ、産業基盤整備やベッタウン化が進み近郊都市へと変貌しつつあります。

### 2 管内地図



### 3 管内の人口

#### (1) 市町別面積・世帯数・人口

(平成27年1月1日現在)

区分	面積 km <sup>2</sup>	世帯数 世帯	人口			1世帯当 たり人員	人口密度 人/km <sup>2</sup>	高齢者人口	
			総数	男	女			人員	比率
足柄上地域	380.37	40,907	109,596	54,013	55,583	2.68	288	31,000	28.3
南足柄市	76.93	16,359	43,364	21,379	21,985	2.65	564	12,414	28.6
中井町	20.02	3,410	9,746	4,866	4,880	2.86	487	2,954	30.3
大井町	14.41	6,444	17,298	8,632	8,666	2.68	1,200	4,291	24.8
松田町	37.75	4,505	11,286	5,572	5,714	2.51	299	3,477	30.8
山北町	224.70	3,998	10,992	5,328	5,664	2.75	49	3,685	33.5
開成町	6.56	6,191	16,910	8,236	8,674	2.73	2,578	4,179	24.7
神奈川県	2,415.84	3,973,785	9,100,346	4,548,416	4,551,930	2.29	3,767	2,117,842	23.3

#### (2) 市町別・年齢階級別・性別人口

(平成27年1月1日現在, 単位:人)

区分	足柄上地域	南足柄市	中井町	大井町	松田町	山北町	開成町	神奈川県
計	109,596	43,364	9,746	17,298	11,286	10,992	16,910	9,100,346
0～4	4,001	1,660	254	640	329	316	802	380,883
5～9	4,629	1,792	394	828	368	336	911	379,450
10～14	5,295	2,045	456	990	454	417	933	399,683
15～19	5,559	2,223	476	985	532	501	842	414,065
20～24	4,706	1,882	385	761	486	480	712	477,318
25～29	4,594	1,851	390	702	541	439	671	520,599
30～34	5,576	2,233	478	883	542	500	940	564,872
35～39	6,913	2,642	631	1,262	622	531	1,225	660,233
40～44	8,531	3,328	762	1,560	782	617	1,482	784,166
45～49	7,630	3,052	617	1,249	783	626	1,303	707,672
50～54	6,602	2,605	526	1,092	751	660	968	583,822
55～59	6,435	2,491	599	882	724	839	900	498,140
60～64	8,069	3,119	818	1,173	877	1,045	1,037	559,373
65～69	9,033	3,575	960	1,364	955	1,051	1,128	618,335
70～74	7,948	3,253	746	1,176	861	789	1,123	545,705
75～79	5,780	2,424	493	755	691	669	748	407,731
80～84	4,241	1,736	342	521	524	575	543	285,850
85～89	2,460	933	230	293	289	395	320	166,490
90～94	1,119	363	124	136	126	172	198	69,113
95～99	346	114	52	41	28	28	83	20,572
100～	73	16	7	5	3	6	36	4,046
年齢不詳	56	27	6		18		5	52,228

男	足柄上地域	南足柄市	中井町	大井町	松田町	山北町	開成町	神奈川県
計	54,013	21,379	4,866	8,632	5,572	5,328	8,236	4,548,416
年少人口	7,093	2,827	565	1,243	585	547	1,326	593,614
生産年齢人口	33,114	13,000	2,936	5,449	3,459	3,173	5,097	2,976,280
高齢者人口	13,765	5,534	1,361	1,940	1,513	1,608	1,809	945,961
年齢不詳	41	18	4		15		4	32,561

女	足柄上地域	南足柄市	中井町	大井町	松田町	山北町	開成町	神奈川県
計	55,583	21,985	4,880	8,666	5,714	5,664	8,674	4,551,930
年少人口	6,832	2,670	539	1,215	566	522	1,320	566,402
生産年齢人口	31,501	12,426	2,746	5,100	3,181	3,065	4,983	2,793,980
高齢者人口	17,235	6,880	1,593	2,351	1,964	2,077	2,370	1,171,881
年齢不詳	15	9	2		3		1	19,667

注 年少人口=0～14歳、生産年齢人口=15～64歳、高齢者人口=65歳以上



## 4 人口動態の概況

### (1) 人口動態総覧

(平成 25 年 1 月 1 日 ~ 平成 25 年 12 月 31 日, 単位: 人)

区 分		足柄上地域	南足柄市	中井町	大井町	松田町	山北町	開成町	神奈川県
出 生 数	計	698	292	36	93	59	62	156	74,320
	男	340	142	17	50	25	30	76	38,245
	女	358	150	19	43	34	32	80	36,075
出生率(人口千対)		6.4	6.7	3.7	5.4	5.2	5.6	9.2	8.2
合計特殊出生率		1.17	1.29	0.74	0.97	1.09	1.25	1.68	1.28
死 亡 数	計	1,108	437	97	145	134	161	134	72,970
	男	589	239	52	82	73	74	69	39,611
	女	519	198	45	63	61	87	65	33,359
死亡率(人口千対)		10.1	10.1	10.0	8.4	11.9	14.6	7.9	8.1
乳児死亡数(1歳未満)		1	1						149
乳児死亡率(出生千対)		1.4	3.4						2.0
新生児死亡数(生後28日未満)									81
新生児死亡率(出生千対)									1.1
死 産 数		10	4	1	1			4	1,619
死産率(出産千対)		14.3	13.7	27.7	10.8			25.6	21.8
周産期死亡数									281
周産期死亡率(出産千対)									3.8
婚 姻 件 数		441	218	19	60	39	44	61	49,769
婚姻率(人口千対)		4.0	5.3	1.9	3.5	3.5	4.0	3.6	5.5
離 婚 件 数		183	84	18	34	15	10	22	16,587
離婚率(人口千対)		1.7	1.9	1.8	2.0	1.3	0.9	1.3	1.8

### (2) 死因別死亡数

(平成 25 年 1 月 1 日 ~ 平成 25 年 12 月 31 日, 単位: 人)

区 分	足柄上地域	南足柄市	中井町	大井町	松田町	山北町	開成町	神奈川県
計	1,108	437	97	145	134	161	134	72,970
悪 性 新 生 物	349	146	25	44	42	48	44	22,509
心 疾 患	156	59	14	19	24	17	23	10,623
脳 血 管 疾 患	123	41	12	18	8	28	16	6,574
肺 炎	84	37	8	12	10	10	7	6,396
不 慮 の 事 故	46	20	7	3	7	5	4	2,552
自 殺	20	5		2	3	6	4	1,606
そ の 他	330	129	31	47	40	47	36	22,710

## 5 福祉六法対象児者の概況

(単位:世帯・人)

区分	市町別	計	南足柄市	中井町	大井町	松田町	山北町	開成町	
人口		109,596	43,364	9,746	17,298	11,286	10,992	16,910	
世帯数		40,907	16,359	3,410	6,444	4,505	3,998	6,191	
生活保護	被保護世帯	666	276	25	95	125	57	88	
	被保護人員	872	347	30	141	153	76	125	
	保護率(%)	7.9	8.0	3.0	8.3	13.7	6.9	7.4	
身体障害児者	計	4,701	2,024	388	618	567	559	545	
	視覚障害	312	135	32	37	39	37	32	
	聴覚・平衡機能障害	434	173	45	61	50	52	53	
	音声・言語・そしゃく機能障害	64	28	5	10	9	10	2	
	肢体不自由	2,598	1,102	220	349	309	315	303	
	内部障害	1,293	586	86	161	160	145	155	
知的障害児者	計	734(216)	259(79)	103(18)	105(42)	96(18)	78(17)	93(42)	
	重度	301(60)	101(19)	73(8)	38(11)	33(4)	25(7)	31(11)	
	中度	199(43)	74(18)	15(1)	32(9)	25(3)	28(3)	25(9)	
	軽度	234(113)	84(42)	15(9)	35(22)	38(11)	25(7)	37(22)	
高齢者	65歳以上	31,000	12,414	2,954	4,291	3,477	3,685	4,179	
	高齢化率(%)	28.3	28.6	30.3	24.8	30.8	33.5	24.7	
	要支援・要介護認定者数	計	4,303	1,696	372	567	513	616	540
		要支援1	340	187	6	44	26	38	39
		要支援2	499	194	32	74	76	67	56
		要介護1	823	367	49	87	95	116	109
		要介護2	857	337	91	116	93	119	101
		要介護3	656	223	68	94	82	105	84
		要介護4	612	218	54	85	71	100	84
要介護5		517	170	72	67	70	71	67	
児童	計	17,272	6,836	1,386	3,071	1,450	1,365	3,164	
	6歳未満	4,864	1,991	323	783	412	375	980	
	6歳以上18歳未満	12,408	4,845	1,063	2,288	1,038	990	2,184	
	家庭児童相談室指導ケース数	110		7	31	23	24	25	
母子父子	計	1,269	507	106	200	140	124	192	
	母子世帯数	1,105	442	92	174	122	108	167	
	父子世帯数	164	65	14	26	18	16	25	

注1 人口・世帯数は平成27年1月1日現在(神奈川県人口統計調査)

注2 生活保護の欄は、平成27年4月現在(小田原保健福祉事務所足柄上センター調べ)

注3 身体障害児者数、知的障害児者数は、平成26年3月31日現在(県福祉統計)。知的障害児者数の( )内は児童数で内数。

注4 高齢者(65歳以上)数及び高齢化率は、平成26年1月1日現在(県年齢別人口統計調査結果)。要支援・要介護認定者数は平成27年1月31日現在(県介護保険事業状況報告)。

注5 児童数は、平成26年1月1日現在(県年齢別人口統計調査)。家庭児童相談室指導ケース数は、平成27年4月1日現在。

注6 母子、父子世帯数は、平成27年1月1日現在の世帯数に厚生労働省全国母子世帯等調査による出現率(母子世帯2.7%、父子世帯0.4%)を掛けたもの。

## 6 保健・医療・福祉関係施設の概況

### (1) 医療関係施設

(平成27年4月1日現在)

施設区分 市町名	医療施設等				薬事施設		施術所	
	病院	一般 診療所	歯科 診療所	助産所	薬局	医薬品 販売業	あんま・ はり・灸	柔道整復
計	6	80	52	2	48	22	65	16
南足柄市	2	27	19	2	16	7	23	6
中井町	1	9	4		3	4	4	1
大井町	1	10	8		7	7	11	2
松田町	1	11	7		8	1	8	2
山北町		6	4		6	1	3	1
開成町	1	17	10		8	2	16	4

## (2) 保健福祉関係施設

(平成27年4月1日現在)

種類		市町	南足柄市	中井町	大井町	松田町	山北町	開成町	管内計	
保健福祉	訪問看護ステーション		1	2	1			2	6	
	保健センター							1	1	
	保健福祉センター		1	1	1	1	1		5	
高齢者	介護老人保健施設		1	1				1	3	
	介護老人福祉施設 (特別養護老人ホーム)		2	1	1	1	1		6	
	介護療養型医療施設								0	
	養護老人ホーム								0	
	軽費老人ホーム		1						1	
	老人サービスセンター		19	4	6	4	4	5	42	
	地域包括支援センター		2	1	1	1	1	1	7	
	老人福祉センター								0	
障害者	指定障害福祉サービス	居宅介護	3		1	1		1	6	
		重度訪問介護	2		1	1		1	5	
		行動援護								0
		重度障害者等包括支援								0
		同行援護	1							1
		短期入所(ショートステイ)	2	1						3
		共同生活援助	2							2
		障害者支援施設での夜間ケア等 (施設入所支援)	1	1						2
		療養介護								0
		生活介護	3			1				4
		宿泊型自立訓練								0
		自立訓練(機能訓練)	1							1
		自立訓練(生活訓練)								0
		就労移行支援	2						1	3
就労継続支援(A型)								0		
就労継続支援(B型)	5				2		1	8		
児童	保育所(公立)		1	2	1		3		7	
	保育所(私立)		4	1	1	1		3	10	
	助産施設		2						2	

## ( 3 ) 介護保険事業所

(平成 27 年 4 月 1 日現在)

サービスの種類	南足柄市	中井町	大井町	松田町	山北町	開成町	管内計
合計	51	18	22	10	16	19	136
居宅介護支援事業所	10	4	6	2	3	6	31
居宅サービス事業所	38(35)	12(12)	15(15)	7(7)	12(12)	12(10)	96(91)
訪問介護(ホームヘルプ)	5(5)	2(2)	4(4)	2(2)	1(1)	2(2)	16(16)
訪問入浴介護	2(2)						2(2)
訪問看護	2(2)	2(2)	1(1)			2(2)	7(7)
訪問リハビリテーション	1(1)						1(1)
居宅療養管理指導							0
通所介護(デイサービス)	18(16)	4(4)	6(6)	4(4)	4(4)	5(3)	41(37)
通所リハビリテーション(デイケア)	1(1)	1(1)				1(1)	3(3)
短期入所生活介護(ショートステイ)	2(2)	1(1)	1(1)	1(1)	3(3)		8(8)
短期入所療養介護(ショートステイ)	1(1)	1(1)				1(1)	3(3)
特定施設入所生活介護(有料老人ホーム等)	2(1)	1(1)	1(1)			1(1)	5(4)
福祉用具貸与	2(2)		1(1)		2(2)		5(5)
福祉用具販売	2(2)		1(1)		2(2)		5(5)
介護保険施設	3	2	1	1	1	1	9
介護老人福祉施設	2	1	1	1	1		6
介護老人保健施設	1	1				1	3
介護療養型医療施設							0

注 サービス種類ごとの指定件数であり、みなし指定事業所を除く。( )書きは介護予防事業所で外数。



## 第 3 章

### 企画調整業務関係





### 第3章 企画調整業務関係

#### 1 医務

##### (1) 立入検査

管内の病院・診療所を対象に診療管理体制、構造設備等について医療法第 25 条に基づき立入検査を実施した。

###### ア 病院 (実施年月日及び施設名)

平成 26 年 10 月 7 日	ピースハウス病院	平成 26 年 11 月 11 日	高台病院
平成 26 年 10 月 17 日	佐藤病院	平成 26 年 11 月 19 日	大内病院
平成 26 年 10 月 29 日	足柄上病院	平成 26 年 12 月 2 日	北小田原病院

###### イ 診療所 (実施年月日及び施設名)

平成 27 年 1 月 13 日	白鷗医院	平成 27 年 2 月 24 日	サンケイ・アイ・クリニック
------------------	------	------------------	---------------

##### (2) 医務関係統計

###### ア 医療施設数・人口 10 万対率 (市町別)

(平成 26 年 4 月 1 日現在)

	病院		一般診療所		歯科診療所		あんま・はり・きゅう		柔道整復		歯科技工所	
	数	率	数	率	数	率	数	率	数	率	数	率
計	6	5.5	76	69.3	51	46.5	62	56.5	14	12.8	13	11.8
南足柄市	2	4.6	26	59.9	19	43.8	23	53.0	5	11.5	5	11.5
中井町	1	10.2	9	91.9	3	30.6	4	40.8	1	10.2	1	10.2
大井町	1	5.8	10	57.7	8	46.2	9	52.0			3	17.3
松田町	1	8.8	10	88.0	7	61.6	7	61.6	3	26.4	2	17.6
山北町			6	54.2	4	36.1	4	36.1	2	18.1	1	9.0
開成町	1	6.0	15	89.3	10	59.5	15	89.3	3	17.9	1	6.0

###### イ 医療施設数・人口 10 万対率の推移 (足柄上地域)

(各年度 4 月 1 日現在)

	病院		一般診療所		歯科診療所		あんま・はり・きゅう		柔道整復		歯科技工所	
	数	率	数	率	数	率	数	率	数	率	数	率
平成 22 年度	6	5.4	77	68.8	48	42.9	59	52.8	10	8.9	15	13.4
平成 23 年度	6	5.4	78	70.0	47	42.9	60	53.9	11	9.9	15	13.4
平成 24 年度	6	5.4	78	70.0	48	43.1	59	53.0	12	10.8	13	11.7
平成 25 年度	6	5.4	76	69.4	51	46.5	59	56.2	12	12.7	13	11.9
平成 26 年度	6	5.5	76	69.3	51	46.5	62	56.5	14	12.8	13	11.8

###### ウ 病床数・人口 10 万対病床数 (市町別)

(平成 26 年 4 月 1 日現在)

	計		病 院										一 般 診 療 所	
			小 計		一 般		療 養		精 神		感 染 症			
	数	率	数	率	数	率	数	率	数	率	数	率	数	率
計	1,043	950.7	1,024	933.4	333	303.5	395	360.0	290	264.3	6	5.5	19	17.3
南足柄市	398	917.7	398	917.7	53	122.2	55	126.8	290	668.7				
中井町	22	224.7	22	224.7	22	224.7								
大井町	30	173.2	30	173.2			30	173.2						
松田町	264	2,323.1	264	2,323.1	258	2,270.3					6	52.8		
山北町	19	171.7											19	171.7
開成町	310	1,845.8	310	1,845.8			310	1,845.8						

エ 病床数・人口10万対病床数の推移(足柄上地域)

(各年度4月1日現在)

	計		病 院										一 般 診 療 所	
			小 計		一 般		療 養		精 神		感 染 症			
	数	率	数	率	数	率	数	率	数	率	数	率	数	率
22年度	1,043	932.5	1,024	915.5	333	297.7	395	353.2	290	259.3	6	5.4	19	17.0
23年度	1,043	936.6	1,024	919.5	333	299.0	395	354.7	290	260.4	6	5.4	19	17.1
24年度	1,043	936.6	1,024	919.5	333	299.0	395	354.7	290	260.4	6	5.4	19	17.1
25年度	1,043	945.5	1,024	928.2	333	301.9	395	358.1	290	262.9	6	5.4	19	17.2
26年度	1,043	950.7	1,024	933.4	333	303.5	395	360.0	290	264.3	6	5.5	19	17.3

注 医療法改正(病床区分の変更)に伴い、平成15年8月31日までに、その他病床(一般病床)は一般病床と療養病床のいずれかに移行した。

オ 医療従事者数(市町別)

(単位:人)

種類 市町名	医 師	歯科医師	薬 剤 師	看 護 師	准看護師	歯科衛生士
計	150	63	194	580	152	65
南足柄市	40	25	47	130	71	24
中井町	8	5	21	68	10	5
大井町	11	10	32	30	22	10
松田町	67	8	49	241	11	7
山北町	6	4	9	7	5	2
開成町	18	11	36	104	33	17

注 平成26年12月31日現在(医師・歯科医師・薬剤師調査、業務従事者届)

(3) 免許事務

ア 免許事務取扱件数

(単位:件)

免許の種類 申請の種類	計	医 師	歯 科 医 師	薬 剤 師	保 健 師	助 産 師	看 護 師	准 看 護 師	管 理 栄 養 士	栄 養 士	診 療 放 射 線 技 師	臨 床 検 査 技 師	衛 生 検 査 技 師	理 学 療 法 士	作 業 療 法 士	視 能 訓 練 士	歯 科 技 工 士	受 胎 調 節 実 地 指 導 員
登録申請	70	1	2	6	3		25	2	5	11		6		7	1		1	
籍訂正	28	1			5		12	5	2	3								
再交付	1							1										
登録抹消	1							1										

## 2 献血

保健福祉事務所、管内市町、神奈川県赤十字血液センターが協力して推進に取り組み、住民及び事業所等の理解と協力を得て、1,700人の献血があった。

### (1) 対象者別献血者数

(単位:人)

対象者 市町名	計	企業等	一般住民等	高校等	配車数 (台)	1台あたり 採血者数	人口1万対 採血者数
計	1,700	1,018	587	95	65.0	26	152
南足柄市	544	334	210		20.0	27	124
中井町	221	197	24		9.0	24	221
大井町	190	107	83		9.0	21	106
松田町	176	17	64	95	5.0	35	151
山北町	211	64	147		9.0	23	179
開成町	358	299	59		13.0	27	219

### (2) 採血種別献血者数

(単位:人)

採血種別 市町名	計		200 ml		400 ml	
	目標数	献血数	目標数	献血数	目標数	献血数
計	1,712	1,700	86	29	1,626	1,671
南足柄市	628	544	39	9	589	535
中井町	318	221	17		299	221
大井町	174	190	7	8	167	182
松田町	166	176	7	2	159	174
山北町	183	211	7	6	176	205
開成町	243	358	7	4	236	354

### (3) 採血種別献血者数の推移

(単位:人)

採血種別 年度	計		200 ml		400 ml	
	目標数	献血数	目標数	献血数	目標数	献血数
平成22年度	2,140	1,878	70	6	2,070	1,872
平成23年度	1,534	2,011	94	2	1,440	2,009
平成24年度	1,653	1,794	50	15	1,603	1,779
平成25年度	1,787	1,804	52	13	1,735	1,791
平成26年度	1,712	1,700	86	29	1,626	1,671

### 3 保健福祉事務所が設置する会議等

#### (1) 県西地区保健医療福祉推進会議(事務局:小田原保健福祉事務所)

神奈川県保健医療計画で定められた県西二次保健医療圏域における保健、医療、福祉に関する計画の着実な推進など保健、医療、福祉に係る重要事項を協議するため、会議を開催した。

開催日	内 容
平成 27 年 3 月 27 日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・県西地区地域包括ケアシステム及び在宅医療の推進について</li> <li>・地域医療構想について</li> <li>・その他</li> </ul>

#### (2) 県西地区地域・職域連携推進協議会 (事務局:小田原保健福祉事務所)

地域保健と職域保健の連携により、健康情報の共有並びに社会資源の相互活用や保健事業の共同実施を推進し、生涯を通じた継続的な健康づくり体制づくりを協議するため、会議を開催し、地域での連携事業を展開した。

	開催日	内 容	参加者
会議部会 ウーキング	平成 27 年 3 月 23 日	協議会 1 平成 26 年度活動報告 2 講演「県政地区地域・職域連携推進協議会に期待すること」 講師 国際医療福祉大学 小田原保健医療学部 教授 荒木田美香子 氏 3 平成 27 年度の活動の方向性	21 団体 28 人
	平成 27 年 3 月 2 日	部会 1 職域との連携事業(H26 年度実績)について 2 二次検診勧奨のための工夫について 3 平成 27 年度の取組みについて	10 団体 17 人
足柄上地域の 健康教育	平成 26 年 9 月 3 日	全国労働衛生週間小田原地区推進大会 講演会 (会場:小田原市民会館) 啓発ブース情報提供(がん検診、たばこ対策、口と歯の健康)	145 人
	平成 26 年 9 月 9 日 ~ 10 日	足柄上商工会 会員健診時啓発 禁煙サポートとがん検診啓発	138 人
	平成 26 年 9 月 29 日	管内介護保険事業者市町関係者向け うつ病セミナー 高齢者のうつ病について	62 人
	平成 26 年 10 月 2 日	三菱ガス化学株式会社山北工場 労働安全衛生週間講演会 自殺ゲートキーパー養成講座	96 人
	平成 26 年 11 月 10 日	わかもと製薬相模大井工場 働く人のメンタルヘルス~こころ元気に過ごすために~	26 人
	平成 27 年 1 月 27 日 2 月 5 日	南足柄市商工会 会員健診時啓発 禁煙サポートとがん検診啓発	272 人
	平成 27 年 3 月 6 日	管内介護保険事業者市町関係者向け 認知症セミナー 認知症の対応について	28 人
	平成 26 年 8 月~12 月	介護保険事業所実施指導時啓発 がん検診の受診勧奨	18 事業所 26 サービス 従業員 411 人
	平成 26 年 4 月~ 平成 27 年 3 月	食品衛生責任者講習会、理美容業衛生講習会等の啓発 がん検診の受診勧奨等	583 人

(3) 県西地区地域包括ケア会議・在宅医療推進協議会 (小田原保健福祉事務所と合同開催)

地域の医療と介護の多職種連携による地域包括ケアシステムづくり及び在宅医療の推進に向けて、個々の市町村等では解決できない課題等広域的な観点から支援を行うために、医療・介護の情報交換や課題認識の共有を図り、保健・医療・福祉の関係機関や団体等の連携を強化するための会議を開催し、地域での連携活動を展開した。

	開催日	内 容	参加者
県西地区合同会議 講演会	平成 27 年 1 月 27 日	県西地区市町との地域包括ケア・在宅医療推進に係る情報交換会 ・地域包括ケアに関する取組みについて ・在宅医療の推進に向けた課題について ・今後の進め方について ・その他	県西地区の地域包括ケア担当行政職員等 26 人
	平成 27 年 2 月 18 日	県西地区地域包括ケア会議・県政地区在宅医療推進協議会合同会議 ・地域包括ケアに関する各市町の取組について ・在宅医療の推進に向けた課題について ・今後の進め方について	県西地区保健・医療・福祉関係機関の団体代表、関係職員 41 人
足柄上地域部会	平成 26 年 7 月 19 日 8 月 20 日	平成 26 年度足柄上地域在宅医療人材育成事業多職種協働研修「足柄上地域での在宅医療推進のためにできること」(市町主催)の開催支援 ・データ資料提供と運営	足柄上地域保健・医療・福祉関係者 26 人、38 人
	平成 26 年 8 月 2 日	医学講座 これからの医療はこうなる「ときどき入院、ほぼ在宅」(県立足柄上病院主催・開成町共催)の開催支援 ・総論「地域包括ケアシステムについて」の講演	地域住民、市町、医師会足柄上病院等関係者 83 人
	平成 26 年 11 月 6 日	保健衛生表彰式講演会「地域の医療ニーズ予測と地域包括ケア」 講師 東海大学 医学部基盤診療学系公衆衛生学非常勤准教授 渡辺良久氏	足柄上地域保健衛生行政・団体代表者等 50 人
	平成 26 年 12 月 ~ 平成 27 年 1 月	地域包括ケア・在宅医療に関する活動状況と計画、要望についてのヒアリング 13 回	足柄上地域保健・医療・福祉関係機関の団体代表、関係職員
	平成 27 年 3 月 23 日	足柄上地域在宅医療等推進連絡会(市町主催)会議に委員として協力 ・平成 26 年度足柄上地域在宅医療人材育成事業多職種協働研修会実施結果 ・平成 26 年度 在宅医療連携拠点づくり事業(在宅医療セミナー)実施結果 ・今後の連絡会の開催について	足柄上地域保健・医療・福祉関係機関の団体代表、関係職員 26 人

#### (4) 保健福祉サービス連携調整会議

管内における関係機関、団体等の連携により行われる各種の保健福祉サービスの効果的かつ円滑な推進を図るため、次の委員会等を開催した。

名 称	開 催 日	内 容
母子保健委員会	平成 27 年 1 月 29 日	・母子保健活動の実施状況について ・妊娠期からの子育て支援について ・妊産婦とその家族への禁煙支援事業について
地域食生活対策 推進協議会	平成 27 年 1 月 29 日	・足柄上管内における食からの循環器疾患対策(高血圧症等)について ・支援方策について
歯及び口腔の健康 づくり推進委員会	平成 27 年 1 月 22 日	・足柄上地域の歯科保健事業の現状と課題について ・神奈川県歯及び口腔の健康づくり推進計画について
地域精神保健福 祉連絡協議会	平成 27 年 2 月 6 日	・精神保健担当者会議の報告について ・長期入院精神障害者の地域移行に向けた地域の役割について ・足柄上管内の入院患者数と退院後の資源について

#### (5) 管内市町保健福祉主管課長会議

県と市町の連絡調整、協議の場として、会議を開催した。

開 催 日	内 容
平成 26 年 5 月 30 日	・平成 26 年度小田原保健福祉事務所足柄上センター主要事業について ・各市町の平成 26 年度主要事業について ・居宅介護支援事業所による要援護者安否確認の仕組みづくりについて

## 4 表彰

### (1) 保健衛生表彰

足柄上地域の公衆衛生、医療、薬事、その他の保健衛生の進展に努め、他の模範となり推奨するに足ると認められる個人及び施設を表彰した。

ア 神奈川県知事表彰(平成 26 年 11 月 19 日 神奈川県庁本庁舎大会議室) 4 人

イ 小田原保健福祉事務所長表彰(平成 26 年 11 月 6 日 足柄上合同庁舎) 7 人及び 1 施設

### (2) 献血推進功労者表彰

献血運動の推進に積極的に協力し他の模範となる実績を示した団体を表彰した。

ア 小田原保健福祉事務所長表彰(平成 26 年 11 月 6 日 足柄上合同庁舎) 1 団体

## 5 保健師業務

専門的支援が必要な慢性疾患児、難病、結核、精神障害者等を中心に家庭訪問や面接、電話等で保健指導を行った。

### (1) 管内保健師設置状況

(平成27年4月1日現在, 単位:人)

所属	計	南足柄市	中井町	大井町	松田町	山北町	開成町	保健福祉事務所
計	46	11	5	6	6	4	6	8
市町	38	11	5	6	6	4	6	
県	8							8
(再掲) 県市町交流	0							

### (2) 家庭訪問

(単位:件)

計	感染症	結核	精神障害	心身障害					生活習慣病		難病	小児特定				その他疾患	未熟児		妊産婦	その他
				1歳未満	6歳未満	18歳以下	39歳以下	40歳以上	39歳以下	40歳以上		1歳未満	6歳未満	18歳未満	18歳以上		1歳未満	1歳以上		
139	14	47	14		9						50		4			1				

精神障害(再掲)			難病(再掲)					再掲	
社会復帰	老人性認知症	アルコール	膠原病	血液系	循環器	神経系	消化器	児童虐待	高齢者虐待
5	6		2		5	42	1	2	1

### (3) 所内指導

(単位:件)

計	感染症	結核	精神障害	老人性認知症	心身障害	障害児	生活習慣病	難病	小児特定	その他疾患	妊婦	産婦	未熟児	乳児	幼児	思春期	エイズ	女性の健康	その他	
計	2,482	176	374	74	28	0	42	2	1,515	102	17	2	1	7	8	18	9	4	59	44
面接	1,260	68	111	22	10		17	2	872	81	3	1		4	7	7	2		37	16
電話	1,157	104	249	52	17		23		618	13	14	1	1	3	1	11	7	4	11	28
文書	65	4	14		1		2		25	8									11	



#### (4) 地域保健師等業務連絡会議等

地域保健活動を効果的に展開するために、管内の保健師が相互に法律に基づく業務分担を優先し、かつ、互いの業務の間隙を避けることを目的に連絡調整、研修、情報交換等を行った。

(単位:人)

	開催日	内 容	参加者数	
地域保健師等業務連絡会議	H26. 5.30	・「新カリキュラムに対応の保健師実習」の受け入れ体制について ・市・町、保健福祉事務所の保健師活動の平成 25 年度報告及び平成 26 年度計画・重点活動について ・保健師業務研究会、保健師等連絡調整会議の平成 25 年度実施結果及び平成 26 年度計画(案)について	市町・当所の保健師所属課課長及び保健師代表等 30	
保健師等連絡調整会議	H26. 7. 7	・保健師人材育成～新任期、中堅期保健師研修、各所属の研修について ・市町統括保健師の役割について ・保健師学生実習の受入について ・母子保健事業について ・市町の在宅医療推進事業・他職種協働研修について	市町・当所保健師等 13	
	H26.10.20	・人材育成～新任期保健師研修、中堅期保健師研修の企画運営について ・平成 27 年度の新規事業について ・保健師学生実習の受入について ・養育支援事業～妊娠期からの児童虐待予防～について ・地域包括ケアの推進について	12	
	H27. 3. 2	・平成 27 年度の事業計画について ・保健師の配置状況について ・市町の健康増進計画・食育推進計画について ・災害時の保健活動について ・地域保健師等業務連絡会議、管内保健師研修・調整について ・看護系大学保健師過程の保健所・市町村実習指導について ・足柄上地域食生活推進協議会について	12	
	研修	H27.1.22	足柄上センター管内新任期保健師研修会 テーマ「保健師活動の現場でみかく専門性～南足柄市と中井町の活動事例の紹介～」 講師 南足柄市健康づくり課 保健師 北條あゆみ氏、中井町健康課 保健師 藤澤裕子氏	9
		H27.2.23	足柄上センター管内中堅等保健師研修会 テーマ「仕事を振り返り、生き活きとした活動につなげよう～地区診断から見える保健活動の実践～」 講師 小田原市健康づくり課 副課長 青木章子氏	10
* 西湘ブロック管内保健師研究会	H26.7.28	講演「保健師が元気に楽しく仕事を続けるコツ」 講師 神奈川県立保健福祉大学看護学科教授 加納佳代子氏	34 (4)	
	H26.10.3	講演 情報交換「県域における保健師学生の新たなカリキュラム実習対応研修」 講師 東海大学健康科学部看護学科准教授 山崎恭子氏	38 (6)	
	H27.3.10	講演 演習「効果的な事例検討をめざして～問題解決力と実践力を高める～」 講師 保健師のための相談室なごみ主宰 塚原洋子氏	29 (6)	

\* 平塚保健福祉事務所が事務局で平塚・小田原保健福祉事務所、秦野・足柄上センター管内保健師を対象に開催  
( )内は当管内参加者のみ再掲

## 6 人材育成

### (1) 地域保健研修

今年度実績なし。

### (2) 看護学生等学生指導

#### ア 合同セミナー

看護師養成課程の学生に対して、保健師活動に関する実習指導を行った。

(単位:人)

区分	前期 (H26. 4.10)	後期 (H26. 9. 4)
計	27	36
神奈川歯科大学短期大学部看護学科	12	
イムス横浜国際看護専門学校	15	
神奈川県立保健福祉大学保健福祉学部看護学科		10
積善会看護専門学校		7
湘南平塚看護専門学校		12
小田原看護専門学校看護学科		7

#### イ 合同オリエンテーション

看護師・保健師・管理栄養士・歯科衛生士等養成課程の学生に対して、地域保健・福祉に関する実習指導を行った。

(単位:人)

区分		前期 (H26. 4. 11)	後期 (H26. 9. 5)
計		56	48
看護師 課程	小計	30	36
	神奈川歯科大学短期大学部看護学科	12	
	イムス横浜国際看護専門学校	15	
	厚木看護専門学校看護第一学科	3	
	神奈川県立保健福祉大学看護学科		10
	積善会看護専門学校		7
	湘南平塚看護専門学校		12
	小田原看護専門学校看護学科		7
保健師 課程	小計	10	6
	国際医療福祉大学小田原保健医療学部看護学科	5	4
	慶応義塾大学看護医療学部	5	
	昭和大学保健医療学部看護学科		2
管理栄養士 課程	小計	10	6
	神奈川県立保健福祉大学栄養学科	3	
	鎌倉女子大学家政学部管理栄養学科	4	
	文教大学健康栄養学部管理栄養学科	3	
	関東学院大学人間環境学部健康栄養学科		3
	相模女子大学栄養科学部 管理栄養学科		3
歯科衛生士 課程	小計	6	0
	新横浜歯科衛生士専門学校	6	

### ウ 時期別実習状況

実施時期	課程	計		保健師		管理栄養士		社会福祉士	
		コース数	学生数	コース数	学生数	コース数	学生数	コース数	学生数
	計	13	33	7	16	5	16	1	1
	前期	6	16	3	8	3	10	1	1
	後期	7	17	4	8	2	6		

### エ 専攻別実習状況

区分		コース数	学生数
計		15	39
保健師課程	小計	7	16
	国際医療福祉大学小田原保健医療学部看護学科	4	9
	慶応義塾大学看護医療学部	2	5
	昭和大学保健医療学部看護学科	1	2
管理栄養士課程	小計	5	16
	神奈川県立保健福祉大学保健福祉学部栄養学科	1	3
	鎌倉女子大学家政学部管理栄養学科	1	4
	文教大学健康栄養学部管理栄養学科	1	3
	関東学院大学人間環境学部健康栄養学科	1	3
	相模女子大学栄養科学部管理栄養学科	1	3
歯科衛生士課程	小計	2	6
	新横浜歯科衛生士専門学校	2	6
社会福祉士課程	小計	1	1
	神奈川県立保健福祉大学保健福祉学部社会福祉学科	1	1

### (3) 地域栄養士等指導事業

地域における専門指導者である在宅栄養士の再教育研修を実施した。

在宅栄養士研修 2回 8人

## 7 県西地域(二次医療圏域)職員研修(事務局:小田原保健福祉事務所)

地域のさまざまなニーズや課題に対応できる保健、福祉の幅広い知識と技術の修得を図るため、保健・福祉・医療関連の市町職員及び在宅の栄養士・歯科衛生士を対象に、小田原保健福祉事務所と共催で、保健衛生研修を実施した。

(単位:人)

開催日	内容	参加者数
平成 26 年 12 月 3 日	「妊娠・出産・育児期に注意したい大人の感染症～TORCH 症候群～」 講師 川崎市健康安全研究所長 岡部信彦 氏	35 人
平成 27 年 2 月 5 日	「医療コミュニケーション～苦情のメカニズムとその対応～」 講師 奈良県立医科大学健康政策医学講座講師 岡本左和子 氏	88 人

## 8 かながわ健康プラン 21 の推進

各種研修会、イベント等を活用し、地域禁煙サポート推進事業の実施とあわせて、かながわ健康プラン 21 の内容に係る普及啓発に取り組んだ。

## 9 地域禁煙サポート推進事業

がん予防対策の推進のため、がん発症の大きな要因と言われている喫煙の減少を目指し、地域における喫煙防止及び禁煙・分煙支援のため、禁煙サポート体制の構築及び事業の推進を図った。

(単位:人)

事業名	開催日	実施状況	参加者数
地域禁煙サポート会議	平成27年 1月29日	・神奈川県受動喫煙防止条例について ・平成26年度禁煙サポート事業の取り組みについて 母子保健委員会において報告	18
禁煙サポート教育	平成26年 4月28日	「たばこと健康」 対象: 県立大井高等学校	227
	平成26年 5月1日	「たばこと健康」 対象: 県立吉田島総合高等学校	574
	平成26年 7月15日	「たばこと健康」 対象: 県立山北高等学校	199
	平成26年 12月16日	「たばこと健康」 対象: 県立荏田高等学校	250
普及啓発	平成26年 5月31日～ 6月13日	「あしがら禁煙キャンペーン」(別欄参照)	1,930
	平成26年 11月	平成27年「禁煙金太郎カレンダー」の配布	66 (施設)
禁煙相談	随時	各種イベント会場等において禁煙相談を実施	109
禁煙啓発活動 (COPDの説明等)	平成26年 9月9日～ 10日	足柄上商工会定期健康診断会場	138
	平成26年 12月7日	南足柄市いきいき健康フェスタ	300
	平成27年 1月27日、 2月5日	南足柄市商工会定期健康診断会場	272

(あしがら禁煙キャンペーン)

(単位:人)

項目	開催日	場所	内容	参加者数
街頭キャンペーン	平成26年 6月9日	小田急線新松田駅前	リーフレット及び啓発グッズの配布	700
禁煙週間キャンペーン	平成26年 5月31日 ～6月6日	足柄上合同庁舎 1階ロビー	リーフレット及び啓発グッズの配架	10
福祉ふれあいフェスタやまきた	平成26年 6月7日	山北町健康福祉センター	リーフレット及び啓発グッズの配架	300
禁煙啓発イベント	平成26年 6月5日	足柄上合同庁舎 1階ロビー	リーフレット及び啓発グッズの配布	120

同上	同上	同上	【再掲】 やにけん 呼気一酸化炭素濃度測定 禁煙相談	(34) (26) (26)
開成あじさい祭り	平成26年 6月9日 ～13日	あじさい祭り会場 (開成町金井島)	リーフレット及び啓発グッズの配布	800

## 10 受動喫煙防止条例

「神奈川県公共的施設における受動喫煙防止条例」が平成22年4月に施行されたことに伴い、県民への普及啓発等を行った。

### (1) 普及啓発

#### ア キャンペーン

(単位:人)

区分	開催日・回数	内容	参加者数
あしがら禁煙キャンペーン	平成26年 5月31日～ 6月13日	街頭キャンペーン(6/9)でのリーフレット等の配布	700
		キャンペーン期間中のリーフレット及び啓発グッズ等の配布・配架	1,930
その他の条例啓発イベント(別欄参照)	4回	各種イベント会場等におけるリーフレット及び啓発グッズの配布等	790

#### イ その他の条例啓発イベント(4回)

(単位:人)

イベント名	開催日	内容	対象者	参加者数
足柄上商工会定期健康診断会場	平成26年 9月9日～ 10日	リーフレット及び啓発グッズの配布、COPDの説明、やにけん、呼気一酸化炭素濃度測定、禁煙相談等	足柄上商工会の会員	138
足柄上老人スポーツ大会	平成26年 10月9日	リーフレット及び啓発グッズの配布	スポーツ大会参加者	80
南足柄市いきいき健康フェスタ	平成26年 12月7日	リーフレット及び啓発グッズの配布、COPDの説明、やにけん、呼気一酸化炭素濃度測定、禁煙相談等	フェスティバル参加者	300
南足柄市商工会定期健康診断会場	平成27年 1月27日、 2月5日	リーフレット及び啓発グッズの配布、COPDの説明、やにけん、呼気一酸化炭素濃度測定、禁煙相談等	南足柄市商工会の会員	272

#### ウ 各種会合等での説明

(単位:人)

区分	回数	内容	参加者数
団体会合等における説明	9回	食品衛生責任者、理容・美容関係者、住民団体等の会合等において条例について説明(10分程度)	768

エリーフレット等の配布・配架

(単位:部)

区分	回数	内容	配布部数
各種イベント会場での配布等	35回	各種イベント会場等におけるリーフレット等の配布・配架	5,305

## 11 諸調査

調査名	調査日等	対象
国民生活基礎調査(世帯票)	6月	1地区
国民生活基礎調査(所得票)	7月	今年度は調査無
人口動態調査	月報	
医療施設動態調査	月報	病院・診療所
医療施設静態調査	10月	病院・診療所
地域保健・健康増進事業報告	年度報	県・市町
病院報告	月報	病院
衛生行政報告例	年度報	
福祉行政報告例	月報、年度報	
母体保護統計	年報	
感染症発生動向調査	週報、月報	
医師・歯科医師・薬剤師調査	12月	
業務従事者届	12月	

## 12 医療相談

県民の医療に関する問い合わせや相談に対応した。

(単位:件)

区分	相談内容						
	計	医療機関のサービスに関すること	医療関係法令に関すること	医療制度改善等の提言	医療機関紹介	医療事故・医療ミスに関すること	その他
件数	実数	12	5	3		1	3
	延数	22	8	6		2	6
方法	面接	10	3	3			4
	電話	12	5	3		2	2
	文書	0					

## 13 熱中症予防普及啓発

熱中症予防のため、ポスター掲示やチラシ配布、呼びかけによる注意喚起と予防と対処法の普及啓発を行った。

- ・保健事業や合同庁舎への来庁者、生活保世帯へのチラシ配布 約 500 部
- ・保健福祉関係機関へのメールによる情報提供  
介護保険事業所、市町保健事業担当課、地域包括支援センター、訪問看護事業所、民生委員等
- ・関係団体との連携による行事での呼びかけ  
老人クラブ連絡協議会、足柄歯科医師会等
- ・所属ホームページへの掲載 6月～8月

# 14 管内市町等主催会議参加状況

市町

	会議名	南足柄市	中井町	大井町	松田町	山北町	開成町	
高 齢・ 介 護 等	1 高齢者(保健)福祉 計画策定(運営)委 員会	保健予防 課長				保健福祉 課長	協議会が 複数の委 員会を兼 ねる  保健福祉 課長	
	2 介護保険事業計画 策定(運営)協議会 (審議会)	保健予防 課長	保健福祉 課長		保健福祉 課長	保健福祉 課長		
	3 地域密着型サービ ス運営委員会	保健予防 課長	保健福祉 課長	保健予防 課長	保健福祉 課長	保健福祉 課長		
	4 高齢者虐待防止ネッ トワーク運営委員会	保健予防 課長		保健予防 課長		保健福祉 課長		
	5 同上 担当者会議					保健福祉課 員+保健予防 課員	保健福祉 課員	
	6 地域包括支援セン ター運営協議会	保健予防 課長	保健福祉 課長	保健予防 課長	保健福祉 課長	保健福祉 課長	保健福祉 課長	
	7 地域包括ケア会議		保健福祉 課員	保健予防 課員		保健福祉 課員	保健福祉 課員	
	8 足柄上地域在宅医 療等推進連絡会	1市5町合同設置 管理企画課員						
地域 福祉	9 地域福祉計画策定 (推進)委員会		保健福祉 課長					
障 害	10 障害者基本計画策 定委員会				保健福祉 課長			
	11 障害(者)福祉計画 策定委員会		保健福祉 課長		保健福祉 課長			
	12 障害福祉ネットワ ーク運営委員会					保健福祉 課長		
	13 障害児業務連絡会 議	保健福祉 課員						
	14 地域訓練会「ひまわ り」連絡会		5町合同設置 保健福祉課員					
	15 県西障害保健福祉圏域 障害者自立支援協議会	2市8町)保健福祉課長						
	16 足柄上障害者自立 支援協議会	1市5町合同設置 保健予防課長						
	17 2市8町障害担当者 連絡会	2市8町合同設置)保健福祉課員(小田原保健福祉事務所担当)						
母 子・ 児 童 福 祉 等	18 子ども・子育て会議		保健福祉 課長	保健福祉 課長	保健福祉 課長			
	19 次世代育成支援対 策地域協議会			保健福祉 課長				
	20 要保護児童対策地 域協議会 代表者会議	保健福祉 課長	保健福祉 課長	保健福祉 課長	保健福祉 課長	保健福祉 課長	生活福祉 課長	
	21 同上 実務担当者会議	保健福祉 課員	保健福祉課員 生活福祉課員	保健福祉課員 生活福祉課員	保健福祉課員 生活福祉課員	保健福祉課員 生活福祉課員	保健福祉課員 生活福祉課員	

	会議名	南足柄市	中井町	大井町	松田町	山北町	開成町
母子・児童福祉等	22	子どもの健康づくりネットワーク推進協議会			保健福祉課長		
	23	同上 思春期部会・食育部会			保健福祉課員		
	24	母子保健連絡協議会				保健福祉課員	
健康増進等	25	歯科保健事業関係者連絡会議		保健福祉課員			
	26	げんき計画推進会議	管理企画課員				
	27	健康増進・食育推進計画委員会		保健福祉課長	保健福祉課長	保健予防課長	管理企画課員
	28	同上 部会		保健福祉課員			

社会福祉協議会

	29	郡社協地域福祉権利擁護事業契約締結審査会				保健予防課長 保健福祉課員	
--	----	----------------------	--	--	--	------------------	--

圏域

障害	30	県西圏域自立支援協議会				保健福祉課長		
	31	県西圏域自立支援協議会 ・サービス提供ネットワーク運営委員会・部会 ・就労支援ネットワーク運営委員会 ・相談支援ネットワーク運営委員会				保健福祉課員		
		32	障害福祉サービス等地域拠点配置事業実務連絡会					
		33	県西2市8町ケースワーカー連絡協議会					

県協議会

障害	34	県障害者ケースワーカー連絡協議会				保健福祉課員	
	35	心身障害児にかかる療育機関等との連絡会					

その他

障害	36	県西地区障害者文化事業開催協議会				保健福祉課長	
	37	県西地区障害者文化事業開催協議会・実行委員				保健福祉課員	
歯科	38	足柄地区歯科医療協議会				保健福祉課長	
	39	障害者歯科検診実務者会議				保健福祉課員	
	40	在宅歯科診療・高齢者口腔ケア推進事業実務者会議				保健福祉課員	



## 第 4 章

### 保健福祉業務関係



## 第4章 保健福祉業務関係

### 1 母子保健

#### (1) 小児医療援護

##### ア 小児慢性特定疾病医療費支給認定

小児慢性特定疾病に指定されている疾病にかかっている18歳未満(継続申請に限り20歳未満)の児童が、指定医療機関で治療を受けたときの費用を支給した。(保護者の所得に応じた自己負担金を医療機関において支払) 平成27年1月から制度が改正された。

(単位:件)

疾病	計	悪性新生物	慢性腎疾患	慢性呼吸器疾患	慢性心疾患	内分泌疾患	膠原病	糖尿病	先天性代謝異常	血液疾患	免疫疾患	神経・筋疾患	慢性消化器疾患	染色体又は遺伝子に変化を伴う症候群	皮膚疾患
市町名															
平成25年度	94	17	12	2	24	20	4	5	5	2		1	2		
平成26年度	87	13	14	2	21	21	2	6	2	1		2	3		
南足柄市	32	5	4		4	11	2	3	2			1			
中井町	5	1			3								1		
大井町	17	2	1		6	5				1			2		
松田町	6	2	2		1			1							
山北町	5	1	1		1	2									
開成町	22	2	6	2	6	3		2				1			

##### イ 不妊に悩む方への特定治療支援事業(経由事務)

県等の指定した医療機関で、特定不妊治療(体外受精または顕微授精)を受けた夫婦から、治療費の助成の申請書類を受理し、内容を確認のうえ、県健康増進課あて送付した。(助成限度額の範囲内で、治療費の全額または一部を助成)

	申請者数	申請延件数	助成延件数
計	62	105	105
南足柄市	25(1)	39	39
中井町	4	6	6
大井町	9	19	19
松田町	9	12	12
山北町	3	7	7
開成町	13	22	22

開成町の申請者1名が年度途中で南足柄市に転居し、2回目の申請をしたため、南足柄市の申請者数から括弧内の管内転居者数を引いてから1市5町分足しあげたものが総申請者数となる。

## (2) 養育支援事業

疾病等により長期にわたり療養を必要とする児や未熟児等による養育上の課題を持つ児及びその保護者等が地域で健康的な生活をするために、関係機関と連携し適切な支援を行うことで、児のすこやかな養育発達を促進させ、併せて養育環境を整えるために次の事業を実施した。

### ア 訪問指導

実数	延数
9	13

### イ 所内指導(電話相談、面接等)

	実数	延数
小児特定疾病	81	102
その他	63	88

### ウ 子ども発達専門相談

発育・発達面で課題があり、療育及び養育上支援を必要とする乳幼児及び保護者に対し、医師、歯科医師、心理相談員、理学療法士、歯科衛生士、管理栄養士、保健師等による指導を行うことにより、疾病・障害等の早期発見・回復及び適切な療育の確保を図った。

(単位:件)

開催回数		6	
来所者数	実数	27	
	延数	45	
把握契機(実数)	セナイ 足柄上	小児特定疾病	1
		長期療養児	5
		その他	3
	市町	未熟児	3
		その他	15
	医療機関		
	その他		
相談目的(延数)	成長	35	
	発達	31	
	疾病	6	
	栄養	12	
	生活	14	
	未熟児		
	養育	9	
	その他	15	
処遇(延数)	終結	3	
	再受診	33	
	家庭訪問		
	電話確認	1	
	医療機関紹介	3	
	市町	2	
	その他	5	

エ 聴覚専門相談

聴覚障害を早期に発見するとともに、児の言語発達への不安を持つ保護者のサポートや児の早期療育に向けた支援を行うため言語聴覚士による相談指導を実施した。

相談回数 2回（平成26年5月23日、11月21日）

開催回数	相談者数		相談契機			処遇			
	実数	延数	市町	幼稚園等	保護者	終結	再予約	医療機関紹介	市町
2	6	8	1	3	2		5	1	2

オ 集団指導

医療的ケアを必要とする児の交流会

医療的ケアを必要とする児と保護者を対象に、参加者同士、育児に関する悩みや思いを共有し、交流を行うことで、育児不安やストレスの緩和を図る。

対象：医療的ケアを必要とする児とその保護者

開催日	内容	スタッフ	参加者数
平成26年 5月14日	ふれあい遊び おさんぽ	保育士・保健師・管理栄養士 歯科衛生士	5組 11人 (児5, 母4父1, 兄弟1)
平成26年 7月30日	ふれあい遊び 交流会	保育士・保健師・管理栄養士 歯科衛生士	5組 19人 (児5, 母5父1, 兄弟姉妹6, 他家族2)
平成26年 10月15日	ふれあい遊び 先輩ママと話そう	保育士・保健師・管理栄養士 歯科衛生士	6組 11人 (児3, 母6, 兄弟姉妹2)
平成26年 12月18日	クリスマス会	保育士・保健師・管理栄養士 歯科衛生士	7組 18人 (児7, 母7, 兄弟姉妹4)
平成27年 3月5日	ふれあい遊び 交流会	保育士・保健師・管理栄養士 歯科衛生士	4組 10人 (児4, 母4, 兄弟2)
計5回			実12組 37人 延27組 69人

疾患別交流会

開催日	内容	スタッフ	参加者数
平成26年 8月6日	二分脊椎・水頭症児と保護者の交流	保健師	3組 7人 (児2, 母3, 父1, 兄弟1)
平成26年 8月20日	口唇口蓋裂児と保護者の交流	保健師	2組 5人 (児2, 母2, 他家族1)
平成26年 10月15日	口唇口蓋裂児と保護者の交流	保健師	2組 6人 (児2, 母2, 他家族2)

カ ハイリスク母子支援研修

平成 25 年度から低出生体重児の訪問指導が市町村に移管された。低出生体重児の発育発達を理解し、母の精神面を支援することができるように管内の母子保健担当職員等を対象に研修を開催した。

(単位:人)

開催日	内 容	講 師	参加者数
平成 26 年 10 月 31 日	ハイリスク母子支援研修 「発達を促す関わり方 ～感覚を整える方法について～」講義	神奈川リハビリテーション事業団 地域支援センター 作業療法科長 森岡 由紀子	10

キ すこやか親子担当者等連絡会

地域保健・母子保健の立場から児童虐待の未然防止に係る取組みを推進するために、所内関係者による連絡会を実施し、処遇検討や所内の体制整備等について検討した。

開催回数 3 回

ク 子どもグループ活動(生活福祉課主催)

長期学校休業期間に実施している子どもグループ(被保護世帯における子どもの発達支援事業)への支援を行った。

計 8 回 120 人

ケ 妊産婦とその家族への禁煙支援事業

地域で禁煙をすすめる気運を高め、子どもたちがたばこの煙のない環境で生活ができることを目的に、平成 17 年度より 3 年間実施してきた事業成果をふまえ、平成 20 年度からは「たばこを吸わない世代を育てよう! 小さい頃から伝えよう たばこの正しい知識」をスローガンに禁煙の普及啓発を行っている。

26 年度も継続して、管内幼稚園・保育園から協力を得て、幼児期への防煙教育の推進に係る普及啓発を行った。

内容	実施期間	内 容	参加者数等
普 及 啓 発	平成 26 年 5 月 31 日 ~ 6 月 6 日	あしがら禁煙キャンペーンの実施 街頭キャンペーン 庁内でのキャンペーン ・展示: たばこに関する知識とオリジナルグッズ ・リーフレット、ゆらゆら金太郎、オリジナルメモ等の配布	街頭キャンペーン 700 部 がん検診普及啓発キャン ペーン 120 部 合庁でリーフレット等を配布 60 部
	6 月 9 日 ~ 6 月 13 日	庁内及び管内市町イベントにて普及啓発資料の配布 ・あじさいまつり	リーフレット等の配布 800 部
	平成 26 年 5 月	管内保育園・幼稚園への普及啓発 在園年長児への防煙教育普及啓発用ぬりえ・リーフレットの配布依頼	管内幼稚園・保育園に配布 ぬりえ 1100 枚 リーフレット 3361 枚配布
	平成 26 年 12 月	平成 27 年分 禁煙金太郎カレンダー配布	管内全幼稚園・保育園・ 子育て支援センター・ 1市5町に配布(65 部)
	常 設	・たばこに関する情報掲示 (ゆらゆら金太郎、ぬりえ、 オリジナルメモ、メッセージ集配布) ・所内のぼり旗の設置	

		所内ホームページの更新	
教育相談	随時	各種母子保健事業において実施	
調査	平成26年4月	1市5町において「足柄上地域妊産婦とその家族への禁煙支援のための実態把握」(平成20年4月～開始)平成25年分集計	母子健康手帳交付時762名 妊娠期間690名 育児期間中 ・3か月児健診時687名 ・1.6歳児健診時449名 ・3歳児健診時872名
研修	平成26年 10月23日	妊産婦禁煙支援研修会 第1部「大人も知らないたばこの真実とは」 第2部「効果的な禁煙の進め方」 講師 第1部 聖マリアンナ医科大学神経精神科 医師 原田 久 第2部 東海大学医学部基盤診療学系公衆衛生学 非常勤准教授 渡辺 良久	11
	平成27年 2月10日	禁煙支援研修会 「統計の活用方法について ～今後の方向性を考える～」 講師 東海大学医学部基盤診療学系公衆衛生学 非常勤准教授 渡辺 良久	7
関係機関会議	平成26年 6月26日	第1回 子育て支援に係る担当者会議	1部 11 2部 19
	平成26年 9月18日	第2回 子育て支援に係る担当者会議	1部 13 2部 9
	平成27年 3月9日	第3回 子育て支援に係る担当者会議	10

### (3) 母子保健委員会

保健福祉事務所及び管内1市5町が実施する子育て支援事業が円滑に行われるために、各機関の役割を理解するとともに効果的な連携について検討し、管内の母子保健施策の向上を図った。

ア 母子保健委員会

(単位:人)

開催日	内 容	場 所	委員数
平成27年1月29日	<ul style="list-style-type: none"> <li>母子保健活動の実施状況について</li> <li>妊娠期からの子育て支援について</li> <li>妊産婦とその家族への禁煙支援事業について</li> </ul>	小田原保健福祉事務所 足柄上センター	13

イ 子育て支援に係る担当者会議

(単位:人)

開催日	内 容	場 所	参加者数
平成26年6月26日	第1部 ・ 平成26年度母子保健事業について ・ 妊娠期からの子育て支援について ・ 妊産婦とその家族への禁煙支援事業について	小田原保健福祉事務所 足柄上センター	11
	第2部 ・ 妊産婦とその家族への禁煙支援事業 ・ 各所における今年度の母子保健事業について		19
平成26年9月18日	第1部 ・ 妊娠期からの子育て支援について ・ 「小さく生まれた赤ちゃんの成長・発達の見方について」小児科医長 奥 典宏 ・ 妊産婦とその家族への禁煙支援事業について	足柄上病院	13
	第2部 ・ 妊娠期からの子育て支援について ・ 妊産婦とその家族への禁煙支援事業について		9
平成27年3月9日	・ 妊娠期からの子育て支援について ・ 来年度の母子保健事業の取組と課題について ・ 妊産婦とその家族への禁煙支援事業について	小田原保健福祉事務所 足柄上センター	10

(4) 思春期保健事業

思春期の男女を対象として、思春期に特有の身体と性の不安や悩みに対する相談に応じるとともに、学校の養護教諭と連携し思春期にある男女の心身の健全な成長を図った。

ア 思春期相談

(単位:件)

区分	計 (相談件数)	相 談 法		相 談 者			計 (相談内容)	相 談 内 容							計 (事後指導)	事 後 指 導								
		電 話	面 接	本 人	父 母	そ の 他		身 体	性 関 係	妊 娠	結 婚	病 気	友 人 の こと	家 族 の こと		学 校 の こと	そ の 他	助 言 指 導	面 接 継 続	電 話 継 続	訪 問 継 続	医 療 機 関 受 診 勧 奨	他 機 関 に 紹 介	そ の 他
計	9	7	2	2	5	2	19	2	4	2		2		2		7	9	8				1		
男	小学生	1	1		1		3	1	1						1	1	1							
	中学生	0					0									0								
	高校生	4	4		2	2	7	1	1			2		3	4	4								
	その他	2	1	1		2	6		2	2				2	2	2								
女	小学生	0					0									0								
	中学生	2	1	1		2	3				2			1	2	1					1			
	高校生	0					0								0									
	その他	0					0								0									



## イ 思春期保健研修会

管内の高等学校の養護教諭を対象として、地域と学校が連携を密に図りながら、思春期特有のさまざまな問題に対応するため、思春期保健に関する共通の課題に係わる専門的な知識について研修を行った。

開催日	内 容	場 所	参 加 者	参加者数
平成 26 年 12 月 10 日	思春期からの健康を考える (ハッピーライフ支援事業) ～妊娠・タバコ・がん～	小田原保健 福祉事務所	足柄上・小田原保健福祉事務所管内 高等学校養護教諭、 保健福祉事務所保健師	16

## (5) 生涯を通じた女性の健康づくり事業

### ア 女性の保健相談

女性は女性固有の機能を有するため、特に、思春期から更年期にかけて各自の健康状態に応じ、生涯を通じた健康の保持増進に対する自己管理ができるよう支援を行った。

(ア) 一般相談 59 件

(イ) 専門相談 相談回数 3 回 10 件(平成 26 年 7 月 1 日、11 月 4 日、平成 27 年 3 月 3 日)

(単位:件)

件 数	相談方法別			相談回数別(実人員)			相談者別		相談契機別			
	電 話	面 接	その他	初 回	2 回	3 回以上	本 人	他	広 報	市 町	当所事業	そ の 他
10		10		9	1		10		5	2	3	
区 分	件数 (実数)	主 訴 別 (延数)										
		妊娠	避妊	不妊	性	メンタル ケア	婦人科	更年期	性感染	泌尿器	その他	
計	10	1				6	2	3				2
10 歳代	0											
20 歳代	0											
30 歳代	2	1				2						1
40 歳代	5					3	1	3				
50 歳代	0											
60 歳代以上	3					1	1					1

### イ 「女子力全開」ハッピーライフ支援事業

正しい「妊娠・出産」「妊娠適齢期」「女性特有のがん」「喫煙の害」など、正しい知識と情報を提供すると共に、将来を見通しライフプランを考えることができるよう普及啓発を図った。

実施日	実施場所	対 象	参加者数	備 考
平成 26 年 8 月 1 日	小田原保健福祉事務所 足柄上センター	中学・高校生	11 名	男 2 名 女 9 名
平成 26 年 9 月 5 日	小田原保健福祉事務所 足柄上センター	看護学生・栄養学生・ 歯科学生	55 名	男 6 名 女 49 名
平成 26 年 11 月 20 日	小田原保健福祉事務所 足柄上センター	保育園・幼稚園・ 子育て支援センター職員	13 名	女 13 名
平成 26 年 12 月 10 日	小田原保健福祉事務所	2 市 8 町高校養護教諭	10 名	小田原保健福祉 事務所と合同研修

## (6) 子ども未来コーナー(子育て情報コーナー)

当所が保有している母子関係の保健・福祉データや書籍等について、「子ども未来コーナー」(子育て情報コーナー)として設置し、従来からの保健指導だけでなく、書籍を通じた子育て支援を行った。

- ・場 所 足柄上合同庁舎玄関ホール
- ・内 容 母子関係の一般書籍、絵本、月刊誌(チャイルドヘルス)、「慢性疾患の親の会」等の会報
- ・対 象 一般県民
- ・貸 出 一人一冊、貸出期間:2週間

## (7) 食物アレルギー予防等講演会

こどもの食物アレルギーの理解と対応について適正な知識の普及を図るため、管内小・中学校教職員、幼稚園・保育園職員及び母子保健担当職員等を対象に講演会を実施した。

開催日	内 容	講 師	参加者数
平成 26 年 7 月 29 日	第1回 「食物アレルギーの基礎知識と最近の治療法 について」	神奈川県立足柄上病院 小児科医師 奥 典宏	72
平成 26 年 8 月 28 日	第2回 「食物アレルギーとアナフィラキシー対応」 (エピペンの実習を含む)	神奈川県立足柄上病院 小児科医師 奥 典宏	62

## 2 歯科保健

歯及び口腔の健康づくりを推進するため、う蝕や歯周疾患の予防のための事業と障害のある方や在宅療養者等の方などに口腔機能の発達・維持の保健指導を行った。

### (1) 重度う蝕ハイリスク幼児予防対策事業

市町が実施している幼児歯科健診事業と連携し、重度う蝕につながるリスク要因を保持するとと思われる幼児を早期に把握し、継続的な歯科検診、保健指導及びフッ化物塗布などを実施した。

#### ア 歯科検診・予防処置等の実施状況

(単位:人)

実施回数	受診者数			予防処置者数(延)		
	計	初診数	再診数	計	フッ化物	フッ化ジアンミン銀
46	243	106	137	260	191	69

#### イ 初診者の把握経路

(単位:人)

市町名	計	市町事業				保健福祉事務所事業
		1.6歳児	2歳児	歯科教室	その他	
計	106	37	50	17		2
南足柄市	43	19	16	8		
中井町	4	2	2			
大井町	19	4	12	3		
松田町	9	3	6			
山北町	8	2	6			
開成町	23	7	8	6		2

#### ウ 初診者のう蝕り患状況

(単位:人)

市町名	計	う蝕あり	う蝕の疑い	う蝕なし
計	106	18	18	70
南足柄市	43	5	9	29
中井町	4	1	2	1
大井町	19	2	3	14
松田町	9	3	1	5
山北町	8		2	6
開成町	23	7	1	15

## (2) 障害児者等歯科保健事業

心身に障害を有する人に対して、歯科疾患の予防と口腔機能の発達・維持のため、歯科検診・歯科保健指導を行った。

ア 歯科検診・予防処置等の実施状況

実施回数	受診者数		内容内訳(延人数)	
	延人数	実人数	歯科検診	予防処置
17	98	53	98	27

イ 年齢別受診状況

(単位:人)

年齢区分	計	6歳以下	7~19歳	20歳以上
新規	25	25		
継続	73	69	4	

## (3) 歯周疾患予防対策事業(歯ぐき検診)

歯周疾患を予防するために、成人(主に妊産婦)を対象に歯ぐきの検診、保健指導、歯みがき指導を行った。

ア 歯科検診・保健指導

(単位:人)

実施回数(回)	受診者数		
	計	男性	女性
11	28		28

イ 疾患状態別状況(初診)

(単位:人)

年齢区分	計	健康	歯肉出血	歯石着	浅いポケット	深いポケット	機能喪失	その他
計	28	4	11	4	8	1		
20~29歳	6		2	1	3			
30~39歳	16	4	5	3	3	1		
その他	6		4		2			

## (4) 在宅療養者等訪問口腔ケア推進事業

在宅療養者の自立と介護支援の一環として、QOL(生活の質)の向上をめざした口腔内清掃や、口腔諸機能の維持・回復を図る機能訓練などの口腔ケアを訪問して行った。

ア 訪問状況

(単位:人)

実人数	訪問者数						延従事者数	
	延人数						歯科医師	1
	計	6歳以下	7~19歳	20~39歳	40~64歳	65歳以上		
3	6	4			2		委嘱歯科衛生士	

## イ 疾患別訪問状況

(単位:人)

市町名	計	慢性疾患児・障害児	特定疾患	脳血管疾患後遺症	認知症	その他
計	6	4	2			
南足柄市	2	2				
中井町	0					
大井町	2	2				
松田町	0					
山北町	0					
開成町	2		2			

## (5) 歯及び口腔の健康づくり推進委員会

「神奈川県歯及び口腔の健康づくり推進条例」に基づき、管内の歯及び口腔の健康づくりにかかる事項について関係機関・団体等と検討、協議して、管内における歯及び口腔の健康づくりに関する事業の効果的かつ円滑な推進を図るため、委員会を開催した。

## ア 歯及び口腔の健康づくり推進委員会・小委員会開催状況

(単位:人)

区分	開催日	内容	参加者数
小委員会	平成26年11月27日	・各市町における歯科保健事業の実施状況及び取組みについて ・神奈川県歯及び口腔の健康づくり推進計画について	8
委員会	平成27年1月22日	・講演「全身の健康と歯及び口腔の健康づくりとの関係」 ・地域の歯科保健事業の現状と課題について ・神奈川県歯及び口腔の健康づくり推進計画について	10

## (6) 歯の健康づくり事業(歯間清掃用具の普及促進)

生活習慣病等全身の健康という視点に立った口腔の健康について県民に周知し、歯の健康づくりを推進することを目的に、住民に対し歯間清掃用具の正しい使用法についての指導を実施した。

(単位:人)

実施回数(回)	保健福祉事務所歯科保健事業参加者	健康づくり団体関係者	その他	総計
14	73	31		104

## (7) 8020運動推進員養成事業

神奈川県歯及び口腔の健康づくり推進条例に基づき、8020運動をはじめとする歯及び口腔の健康づくりを推進するために養成された8020運動推進員に対し、管内市町及び関係機関・団体等と連携して、推進員が自主的な活動を円滑に実施できるよう育成研修を実施した。

## ア 8020運動推進員養成研修受講状況(健康増進課主催)

(単位:人)

市町名	南足柄市	中井町	大井町	松田町	山北町	開成町	計
受講者数	14	2	18	8	6	2	50

## イ 8020運動推進員育成研修開催状況

(単位:人)

開催日	内 容	講師	参加者数
平成26年 5月29日	1 活動相談 2 情報提供 3 ボランティア活動事例報告 4 ミニ講話 やってみよう!自分の口腔機能測定	当所職員	8020運動推進員 7
平成26年 8月29日	1 活動相談 2 情報提供 3 ボランティア活動事例報告 4 ミニ講話 むし歯の成り立ちのメカニズムとフッ化物の効果について	当所職員	8020運動推進員 4 市町保健師 1
平成26年 10月14日	1 健口体操の手技確認 2 ボランティア活動事例報告 3 災害時の口腔ケア実習 4 グループワーク	湘南くち体操普及員 後藤 光子氏 中村 和子氏 当所職員	8020運動推進員 31 市町保健師 1
平成26年 10月30日	1 健口体操の応用編紹介 2 媒体作成とグループ別発表会	当所職員	8020運動推進員 23 市町保健師 1
平成26年 12月25日	1 活動相談 2 情報提供 3 ボランティア活動事例報告 4 ミニ講話 やってみよう!デンタルフロスの使い方	当所職員	8020運動推進員 14 市町保健師 1
平成27年 1月9日	1 健口体操の手技確認 2 健口体操の応用編紹介 3 災害時の口腔ケア実習 4 ボランティア活動事例報告 5 グループワーク	H24年度8020運動推進員 当所職員	8020運動推進員 13 市町保健師 1
平成27年 2月13日	第1部 平成26年度8020運動推進員活動報告会 ・平成26年度実績報告と平成27年度の予定 ・推進員活動について代表者より報告 第2部 8020運動推進員育成研修会 ~かながわ健口体操をやってみよう~	健康運動指導士 原 眞奈美氏 当所職員	8020運動推進員 14 歯科衛生士会 2

(8) 三歳児歯科健康診査結果(参考資料)

平成9年度より管内市町で実施している。

市町名 年度	対象者	受診数 (率)	う蝕り患 者数 (率)	う 歯 数			一人平 均う歯 数	う蝕の型別分類(人数)				
				総数	未処 置歯	処置 歯		A 型	B 型	C1 型	C2 型	D 型 (再掲)
平成22年度	931	879 (94.4)	153 (17.4)	542	445	97	0.62	110	38		5	24
平成23年度	921	882 (95.8)	156 (17.7)	523	470	53	0.59	104	41	2	9	23
平成24年度	860	839 (97.6)	110 (13.1)	417	373	44	0.49	81	18	3	8	11
平成25年度	903	873 (96.7)	107 (12.3)	336	316	20	0.38	82	21	1	3	14
平成26年度	867	862 (99.4)	140 (16.2)	523	452	71	0.61	97	39		4	10
南足柄市	349	346 (99.1)	59 (17.1)	244	223	21	0.71	41	18			
中井町	65	66 (101.5)	13 (19.7)	40	28	12	0.61	12	1			
大井町	152	153 (100.7)	26 (17.0)	85	74	11	0.56	16	8		2	5
松田町	56	57 (101.8)	9 (15.8)	37	27	10	0.65	6	2		1	1
山北町	73	65 (89.0)	7 (10.8)	18	15	3	0.28	4	3			
開成町	172	175 (101.7)	26 (14.9)	99	85	14	0.57	18	7		1	4

(注) う蝕の型別分類

- A 型 上顎前歯部のみ、または臼歯部にう蝕がある者
- B 型 上顎前歯部および臼歯部にう蝕がある者
- C1 型 下顎前歯部にう蝕がある者
- C2 型 下顎前歯部と他部位にう蝕がある者
- D 型 6本以上う蝕がある者(神奈川県独自で重度う蝕者として再掲する)

### 3 栄養改善活動

地域の総合的な食生活対策の推進を図るため、関係機関・団体等と連携し、地域食生活対策推進協議会を開催した。また、健康増進法に基づき、特定給食施設等に対し、給食運営や栄養管理の充実のため個別指導や講習会等を行うとともに、栄養表示の推進に向け、栄養表示普及講習会、食品製造業者を対象とした栄養表示適正化指導、栄養表示状況調査を実施した。

#### (1) 栄養・食生活対策事業

##### ア 栄養・食生活対策推進事業

地域における総合的な食生活対策の推進を図ることを目的に、地域食生活対策推進協議会、部会を開催した。

##### (ア) 地域食生活対策推進協議会・部会開催状況

(単位:人)

区分	開催日	内容	参加者数
協議会	平成27年 1月29日	・食からの循環器疾患対策 (1) 足柄上管内における食からの循環器疾患(高血圧症等)対策について (2) 支援方策について  足柄上管内の市町における疾病件数・医療費の状況や循環器疾患対策の状況を共有し、支援方策について検討。	12
部会	平成26年11月27日	・食からの循環器疾患対策 (1) 足柄上管内における食からの循環器疾患(高血圧症等)対策について (2) 支援方策について	6

##### 市町村支援

管内市町の事業実施のための企画・業務等の支援を行った。

##### ・ 企画・業務支援

市町栄養業務連絡会議 ----- 2回

食生活改善推進員養成事業担当者連絡会議 ----- 3回

##### ・ 技術支援

食生活改善推進員養成講座支援 ----- 2回

障害児地域訓練会 ----- 2回

##### (イ) 栄養・食生活対策支援事業

栄養改善をはじめとする健康づくりや生活習慣病予防などの普及啓発のために、食品や食生活に関する知識や実践技術の教育を行った。



区 分	集 団 指 導		
	回 数	参加者数	
その他栄養・食生活対策推進事業	8	212	子どもグループ他
計	8	212	

(ウ)地域人材の育成

地域栄養士等指導事業

地域で活動する在宅栄養士の指導等を行った。

区 分	開催回数	参加者数
在宅栄養士研修	2	8

地区組織等の育成

食生活改善推進団体「いくみ会」等のボランティアが組織的に活動を展開できるようリーダーの育成指導を行うとともに、資質向上のための研修会等の援助を行った。

区 分	開催回数	参加者数
栄養士会	17	133
食生活改善推進団体指導	5	172

(エ)管理栄養士の臨地実習指導

区分	コース数	学生数	期 間
臨地実習生 (管理栄養士等)	5	16	H26.5.12 ~ 5.16 保健福祉大学(3人)
			H26.6.9 ~ 6.13 鎌倉女子大学(4人)
			H26.9.1 ~ 9.5 文教大学(3人)
			H27.2.2 ~ 2.6 関東学院大学(3人)
			H27.2.16 ~ 2.20 相模女子大学(3人)

イ 専門的栄養指導・食生活支援事業

社会の変化に伴い、食生活や生活習慣に起因するところが大きい慢性疾患や長期療養の必要がある疾患が増加していることから、それらの疾病の重症化を予防し、生活の質の向上をめざした食事療法を実践するための教育、技術の改善を推進した。

(ア)専門的栄養指導

各種疾病別栄養指導教室

疾病の予防、治療の両面から、食生活の正しい知識及び実践技術の指導を行った。

教室名	対象疾患名	コース数	延日数	延参加者数
生活保護受給者 食生活改善プログラム	糖尿病合併症等	1	3	11
足柄上郡心身障害児等 地域訓練会	障害児・者	1	2	15

### 食生活相談

疾病を有する患者等に対して、病状や生活状況に応じた個別相談を行った。

(単位:件)

疾 病 名	計	糖尿病 合併症	肝臓疾患	が ん	ハイリスク児	高齢者等の 低栄養	その他
相 談 件 数	38	7	1	1	24	2	3

#### (イ) 食生活支援担当者等研修会

地域での食生活支援に関わる介護事業所等の関係者に対し研修を行った。

実施日	実 施 内 容
平成26年 9月9日	講演「日本人の食事摂取基準(2015年版)の改定のポイントと活用について」 参加者 食生活改善推進員、市町関係者等 10名
平成26年 11月26日	講演「効果的な栄養指導とは～食からの循環器疾患対策～」 参加者 市町関係者等 5名

#### ウ 栄養表示等適正化推進事業

栄養表示基準制度及び特別用途食品の普及啓発と活用の推進を図るとともに、食品の健康保持増進効果等に関する虚偽・誇大表示等の禁止に係る普及啓発と表示等の適正化のため食品調査及び指導を行った。

#### (ア) 普及啓発講習会

区 分	集 団	
	回 数	人 数
消費者・給食施設	4	52
合計	4	52

#### (イ) 事業者に対する表示適正化指導

内 容		栄養表示基準
事前相談・ 指導	件数	2
	延べ回数	2
適正化指導	件数	1
	延べ回数	2
	改善確認数	1

## (ウ)表示食品調査

区 分 ・ 内 容		栄養表示基準	虚偽誇大表示	合計
栄養表示状況調査	件数	7		7
管内業者栄養表示 状況調査	件数	207		207

(エ)消費者からの相談 0件

## (2) 特定給食等指導事業

健康増進法に基づき、給食施設に対して栄養管理等の上で必要な援助、指導を行い、喫食者や職員などの生活習慣病予防対策の推進や、健康・栄養教育の支援を行い、地域の健康づくりを推進した。

## ア 特定給食施設等講習会・種別講習会

給食施設の従事者、管理者等を対象に衛生管理、栄養管理等に関する認識を深め、給食を通して給食利用者の健康増進を図るため講習会を実施した。

区 分	実施回数	開催日	参加施設数	参加者数	内 容
計	4	-	142	159	-
全体講習会	3	平成26年 6月27日	75	97	・講演「給食施設の衛生管理について」 講師 当所 生活衛生課 食品衛生監視員  ・講演「給食従事者のための腰痛予防」 講師 神奈川県立足柄上病院整形外科医長 藤原 稔氏
		平成26年 9月9日	39	56	・講演「日本人の食事摂取基準(2015年版)の 改定のポイントと活用について」 講師 鎌倉女子大学家政学部管理栄養学科 准教授 大中 佳子氏
		平成26年 11月26日	18	20	・講演「効果的な栄養指導とは ～食からの循環器疾患対策～」 講師 相模女子大学栄養科学部健康栄養学科 准教授 水上 由紀氏

注 特定給食施設...1回100食以上又は1日250食以上の食事を供給する施設(健康増進法第20条第1項)

イ 特定給食施設個別指導

(単位:件)

	対象施設数	内 訳				指導回数計
		管理栄養士のみ	管理栄養士及び栄養士	栄養士のみ	未配置施設	
指 定 管 理 栄 養 士 必 置 施 設	学 校					0
	病 院	2	1	1		2
	介護保健施設					0
	老人福祉施設					0
	児童福祉施設					0
	社会福祉施設					0
	事 業 所	4	3		1	5
	寄 宿 舎					0
	小 計	6	4	1	1	7
1 日 7 5 0 食 以 上 指 定 施 設 を 除 く 1 回 3 0 0 食 以 上 又 は	学 校	16	3	1	12	16
	病 院					0
	介護保健施設					0
	老人福祉施設					0
	児童福祉施設					0
	社会福祉施設					0
	事 業 所	2			1	2
	寄 宿 舎					0
	小 計	18	3	1	13	18
1 日 5 0 0 食 以 上 指 定 施 設 を 除 く 1 回 1 0 0 食 以 上 又 は	学 校	5	1		4	5
	病 院	1		1		1
	介護保健施設	2		2		3
	老人福祉施設	3		3		3
	児童福祉施設	10			7	10
	社会福祉施設	2	1			2
	事 業 所	6			1	6
	寄 宿 舎					0
	小 計	29	2	6	12	30
そ の 他 の 給 食 施 設	学 校	3			2	5
	病 院	2		2		2
	介護保健施設			1		1
	老人福祉施設	4	1	1	2	6
	児童福祉施設	6	1		1	4
	社会福祉施設	1	1		1	2
	事 業 所	9				8
	寄 宿 舎	5				5
	そ の 他	2			2	5
小 計	32	3	4	8	38	
合 計	85	12	12	34	30	88

注 管理栄養士必置指定施設

- 1 医学的な管理を必要とする者に食事を供給する特定給食施設であって、継続的に1回300食以上又は1日750食以上の食事を供給するもの(病院、介護老人保健施設)
- 2 1以外の管理栄養士による特別な栄養管理を必要とする特定給食施設であって、継続的に1回500食以上又は1日1,500食以上の食事を供給するもの(福祉施設、事業所等)

### (3) 地域保健活動推進者研修事業

#### ア 地域保健活動推進研修(食育研修)

地域において、食育及び栄養・食生活対策を推進する市町及び関係機関・団体等の栄養士等を対象に研修を実施した。

(単位:人)

開催日	主 な 内 容	参加者数	対 象 者
平成27年 2月19日	・講演 「地域における食を通じた健康支援 ~こどもからお年寄りまで~」 ・情報交換  講師 神奈川工科大学応用バイオ科学部 栄養生命科学科 准教授 原島 恵美子 氏	34	地域の食育担当者、 給食施設の関係者、 行政機関の食育関係 者等

## 4 救急医療啓発事業

救急法に関する知識と応急手当の実技講習会を開催し、不慮の事故を防止し、とっさの時に役立つ知識と技術を身に付ける機会とした。

(単位:人)

開 催 日	内 容	講 師	対 象	参加者数
平成 26 年 9 月 10 日	「いざというときにあわてないために」 実習:救急法の実際 (AED、心肺蘇生法等)	小田原消防本部 足柄消防署職員	介護事業所 管内市町関係者	29
平成 26 年 11 月 20 日	「子どもに起こりやすい事故とその対応」 乳幼児の事故予防と応急手当 心肺蘇生法 AED の実技	昭和大学病院小児 救急看護認定看護師 飯村 知広 氏 安藤 美奈子氏 (ボランティア参加) 伊藤 由利子氏	幼稚園・保育園・子 育て支援センター 職員・ファミリーサポ ートセンター職員	13

## 5 がん・健康増進

「神奈川県がん対策推進計画」を踏まえ、がん検診受診率の向上を目指し、地域のニーズや実情に応じて企業や県民にがん、担当者会議や普及啓発を実施した。

### (1)健康増進事業、特定健診・特定保健指導担当者会議

管内における健康増進・高齢者保健福祉施策の効果的かつ円滑な推進を図ることを目的に、担当者会議を実施した。

(単位:人)

開催日	内 容	参加者数
平成26年 5月19日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 各所における健康増進事業(がん検診、健康教育)の具体的な展開方法について</li> <li>・ 足柄上病院におけるがん検診や健康教育について</li> <li>・ その他 管内の健康増進計画等について</li> </ul>	13
平成27年 3月3日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 各所における健康増進事業(がん検診、健康教育)の具体的な展開方法について</li> <li>・ 足柄上病院におけるがん検診や健康教育について</li> <li>・ その他 管内の健康増進計画等について</li> </ul>	13

### (2)がん検診普及啓発セミナー

がん検診受診率の一層の向上を目指して、市町、保健福祉事務所、NPO、関係団体等が協働して、がん検診受診の啓発活動を行った。

#### ア がん検診普及啓発キャンペーン

(単位:人)

開催日	内 容	参加者数
平成 26 年 6 月 5 日		113(実)
	・ マンモグラフィー搭載検診車(ピンクリボン車)の見学	113
	・ 乳房しこり触診体験	86
	・ 市町のがん検診情報提供	82
	・ たばこと健康、唾液でわかる肺クリーン度チェック	82
	・ 特定健診、肌年齢測定	85
	・ アフラック等 CSR(企業の社会的貢献)の活用 ・ スタンプラリー、アンケート	90

イ がん検診普及啓発セミナー

(単位:人)

開催日	対象	内容	講師	参加者数
平成26年 11月25日	民生委員児童委員 代表者会議参加者	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 講演「肺がん体験を通してのメッセージ」</li> <li>・ 講演「がん検診について」</li> <li>・ 講演及び体験 「笑う健康法～笑うヨガを体験しよう～」</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 湘南ヘルメスフットサル クラブ所属、日本対がん 協会フットサル大使 久光 重貴氏</li> <li>・ 当所保健師</li> <li>・ Dr.カタリア・スクール・オブ・ ラフター・ヨガ認定ティーチャー 山田 さく 氏</li> </ul>	16
平成27年 1月27日	理美容業 衛生講習会参加者	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 講演「がん検診について」</li> <li>・ 講演及び体験 「笑う健康法～笑いヨガを体験しよう～」</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 当所保健師</li> <li>・ Dr.カタリア・スクール・オブ・ ラフター・ヨガ認定ティーチャー 山田 さく 氏</li> </ul>	126

ウ その他(再掲)

県立高校への禁煙サポート教育にて、がん検診の普及啓発 2校 801人

(3) 地域企業におけるがん検診受診促進事業

地域の企業、事業所等におけるがん検診の受診促進を図るため、既存事業や会議等を活用して、受診率の向上を目指しました。

ア 関係機関との連絡調整

健康増進事業1市5町ヒアリング、地域保健師業務連絡会議、管内介護保険担当国会議、健康増進事業・特定健診・特定保健指導担当国会議等

イ がん検診普及啓発用リーフレット(がん検診情報)の作成・配布

2市8町(足柄上センター・小田原保健福祉事務所管内)の協力を得て、各市町の検診項目・対象者・実施方法・連絡先等についてリーフレットとしてまとめ、啓発の際に配布した。

ウ がん検診普及啓発用DVDの修正・配布

住民に身近な市町のがん検診や各種教室等で活用できるがん検診及び禁煙啓発用DVDを修正し1市5町に配布した。

エ スライドショー等を活用した普及啓発の実施

住民や職域分野の関係団体が参加する講習会、研修会等の待ち時間や休憩時間を活用し、がん検診及び禁煙啓発のスライドショーを上映したり、がん検診情報のリーフレットを配布した。

食品衛生責任者講習会等 13回 参加数 850人

オ 女性特有のがん検診普及啓発用ポスターの作成・配布

女性特有のがんの早期発見に向けたがん検診の受診率の更なる向上を目指し、啓発用ポスターを作成し、子育て中の若い女性が利用する施設に配布した。

1市5町、管内幼稚園・保育園・子育て支援センター等 46施設

- カ 一般向けがん検診普及啓発用ポスターの配布  
 住民が一定の時間とどまって利用する職域の店舗や事業所に対して啓発用ポスターを配布した。  
 理美容業衛生講習会、介護保険事業所実地指導等の場を活用して、配布。  
 96 事業所
- キ 介護保険事業所実地指導時の啓発  
 実施期間 平成 26 年 8 月 26 日～平成 26 年 12 月 19 日  
 実施状況 実地指導を行った 23 介護保険事業所のうち、18 事業所 26 サービスで実施  
 方法等 事業主、責任者等に事業所におけるがん検診の実施状況を聞きながら、受診勧奨を  
 する。全従業員に啓発用リーフレット等を 411 部配布。
- ク 調査  
 介護保険事業所実地指導において個別面接による啓発をした事業所に、その後の取り組みについ  
 てアンケートを実施した。 18 事業所 26 サービスに実施

#### (4) 糖尿病等食生活改善プログラム(生活福祉課主催)

疾病の予防、治療の両面から、望ましい日常生活の過ごし方等の助言を行った。

教室名	対象疾患名	コース数	延回数	延参加者数
生活保護受給者 食生活改善プログラム	糖尿病合併症等	1	3	11

## 6 介護保険推進事業

介護給付対象サービスの質の確保と保険給付の適正化を図るため、介護保険指定事業者等の指導を行っ  
 た。

### (1) 事業者等指導

管内の老人保健施設や介護保険指定事業者等の施設、設備、人員及び運営状況等について、介護  
 保険法に基づく指導を行った(医療系みなし指定事業所を除く)。

#### ア 集団指導

介護保険指定事業者等に対して、介護給付サービスの取扱い、介護報酬請求の内容、事業運営上の  
 注意点等について、県介護保険課、同高齢施設課及び各保健福祉事務所と共催で次ぎのとおり講習会  
 を開催した。なお、当所管内の事業所の参加状況は次のとおりだった。

開催日	対象事業所数	実施事業所数
平成 26 年 5 月 8・13・15・22・27・29・30 日	139(95)	139(95)

注 ( ) 書きは介護予防事業所で外数



イ 実地指導

介護保険指定事業者等の事業所において、指定基準等に基づいて、帳簿類等関係書類の閲覧や関係者からの面談による実地指導を実施した。

介護保険施設等の区分	対象事業所数	実施事業所数
計	139(93)	37(25)
指定訪問介護事業	18(17)	6( 5)
指定訪問入浴介護事業	2( 2)	
指定訪問看護事業	7(7)	2(2)
指定訪問リハビリテーション事業		
指定通所介護事業	43(40)	10(9)
指定通所リハビリテーション事業	3( 3)	1(1)
指定短期入所生活介護事業	8(8)	1(1)
指定短期入所療養介護事業	3( 3)	1(1)
指定特定施設入居者生活介護事業	4( 3)	3(2)
指定特定福祉用具貸与事業	5( 5)	2(2)
指定特定福祉用具販売事業	5( 5)	2(2)
指定居宅介護支援事業	32	8
指定介護老人福祉施設	6	
介護老人保健施設	3	1

注 1 ( )書きは介護予防事業所で外数

注 2 対象事業所数は、平成 26 年 4 月 1 日現在

ウ 介護保険指定事業者研修会の実施

介護保険事業者がその事業に関する知識を深めるため、研修会を実施した。

(単位:人)

開催日	内 容	参加者数
平成 26 年 9 月 10 日	救急法講習会	26

エ 県・市町介護保険担当者会議(再掲)

(単位:人)

開催日	内 容	参加者数
平成 26 年 6 月 30 日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 平成 25 年度介護保険実地指導結果について</li> <li>・ 平成 26 年度介護保険実地指導計画(案)について</li> <li>・ 平成 26 年度介護職員等を対象とする研修について</li> <li>・ 情報交換等</li> </ul>	17

## 7 地域福祉事業

### (1) 民生委員児童委員

民生委員児童委員は、社会奉仕の精神を持って、自主的に社会福祉の増進に努めるとともに、公的援助の実施に協力することを本来の使命としており、その活動を強化するため、各種の会議、助成を実施した。

#### ア 民生委員児童委員活動状況

区分 市町名	民生委員児童委員 委員定数	相談件数	活動件数	訪問回数
平成 24 年度	227 (14)	7,448	30,788	44,302
平成 25 年度	229 (14)	4,746	29,109	45,582
平成 26 年度	229 (14)	3,619	33,415	49,155
南 足 柄 市	61 (4)	1,493	9,453	12,023
中 井 町	25 (2)	167	3,405	6,353
大 井 町	38 (2)	533	6,981	7,029
松 田 町	37 (2)	606	3,835	6,879
山 北 町	37 (2)	284	5,027	8,643
開 成 町	31 (2)	536	4,714	8,228

注 ( )内は主任児童委員で内数 平成 24 年度定数は平成 23 年 8 月 1 日以降  
平成 25 年度以降の定数は平成 25 年 12 月 1 日以降

#### イ 代表者会議の開催

管内民生委員児童委員の役員等に情報提供等を行った。

開催日	内 容
平成 26 年 5 月 15 日	保健福祉事務所足柄上センターの業務の情報 ・要援護者安否確認の情報提供のしくみづくり ・地域福祉事業
平成 26 年 9 月 24 日	保健福祉事務所足柄上センターの業務の情報 ・地域における高齢者虐待防止の取り組みと事例検討 ・地域見守りと個人情報の活用
平成 26 年 11 月 25 日	保健福祉事務所足柄上センターの業務の情報 ・がん検診普及啓発セミナープログラム体験 (がん体験者講演・笑いヨガ体験演習)

## (2) みんなのバリアフリー街づくり条例の普及啓発

神奈川県みんなのバリアフリー街づくり条例および、圏域別普及・啓発事業の実施要領に基づき、誰もが安心して生活できる福祉のまちづくりを推進するための研修会を開催した。見えにくい障害と言われる発達障害をテーマとし、県発達障害支援センターで、本県の発達障害支援推進に取り組みされてきた講師と、発達障害者との会話力向上を目的とし、全国規模で活動する発達障害者である講師を招致し、圏域の県民等を対象に、コミュニケーション上のバリアフリーの理解を深めるため、バリアフリー講演会を開催した。

開催日	内 容	講 師	参加者
平成 26 年 11 月 20 日	バリアフリー講演会 「イトコサガシから始める会話術(発達障がいの理解)」 [県西保健福祉圏域事業 / 小田原保健福祉事務所主催]	社会福祉法人風祭の森 太陽の門福祉医療センター生活支援課長 吉澤 宏次  東京都成人(大人)発達障害当事者会イトコサガシ 代表 冠地 情	県西圏域湘南西部圏 県民・保健福祉機関関係者・当事者団体 構成員等  54名

## (3) 地域福祉の推進(地域福祉コーディネーター事業)

地域福祉の推進のため、地域福祉コーディネーター養成研修を実施した。

開催日	内 容	講 師	参加者
平成 26 年 8 月 11 日	「中井町民生委員児童委員地域福祉コーディネーター養成研修」 講義「地域福祉コーディネーターという術～日常活動事例の中に見えた“その術”」 [小田原保健福祉事務所足柄上センター、中井町共催]	当所 保健福祉課職員	中井町民生委員児童委員、管内民生委員児童委員代表者、管内市町地域福祉担当職員等 24名
平成 26 年 8 月 21 日	「大井町介護サービス事業者研修会」 研修会「個人情報上手に活用し、地域での見守りネットワークを構築する」 [大井町地域包括センター主催、小田原保健福祉事務所足柄上センター協力]	田園調布学園大学 教授 村井祐一	大井町等管内居宅介護支援事業所等の介護支援専門員、大井町民生委員児童委員等 35名
平成 27 年 2 月 25 日	平成 26 年度在宅医療推進事業・地域福祉コーディネーター事業 最期まで家で暮らしたい～在宅医療・在宅ケアの可能性 [県西保健福祉圏域事業 / 小田原保健福祉事務所主催]	弁護士・公益財団法人さわやか福祉財団会長 堀田 力	県西保健福祉圏域在住の県民等 93名

## 8 母子父子寡婦福祉資金の貸付

母子家庭等の経済的自立と生活の安定のため、母子、父子及び寡婦福祉資金の貸付けを行った。

(単位:件)

区分		計	事業開始	事業継続	技能習得	就職支度	住宅	転宅	医療介護	生活	修学	就学支度	修業	結婚	児童扶養
市町名															
計	母子	40	0	0	0	0	0	0	0	0	20	19	1	0	0
	父子	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0
	寡婦	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
南足柄市	母子	18									6	12			
	父子	1										1			
	寡婦	0													
中井町	母子	1									1				
	父子	1										1			
	寡婦	0													
大井町	母子	6									2	4			
	父子	0													
	寡婦	0													
松田町	母子	3									1	1	1		
	父子	0													
	寡婦	0													
山北町	母子	3									2	1			
	父子	0													
	寡婦	0													
開成町	母子	9									8	1			
	父子	0													
	寡婦	0													

## 第 5 章

### 保健予防業務関係



## 第5章 保健予防業務関係

### 1 感染症予防対策

感染症の届出等や施設等における集団発生時には、積極的疫学調査、保健指導等を実施し、感染症のまん延防止に努めた。定点医療機関からの報告により感染症の発生状況を収集し、管内市町医療機関等に情報を還元している。また、デング熱の70年ぶり国内発生や西アフリカでエボラ出血熱の流行に伴い、関係機関を集めて対策会議を実施した。

#### (1) 感染症対策会議

開催日	内 容	参加団体
平成26年12月16日	エボラ出血熱について 感染症サーベイランスについて	10

#### (2) 感染症の届出状況と積極的疫学調査

(平成26年1月1日～12月31日,単位:件)

病 名	届出件数	疾患名	疫学調査数	検査依頼数
一類感染症				
二類感染症	22	結核17・潜在性結核感染症5	17	
三類感染症				(2)
四類感染症	9	つつが虫病、レジオネラ	1	
五類感染症	3	麻しん・侵襲性肺炎球菌感染症	1	1+(5)
総 数	34		19	1+(7)

\* 検査依頼の( )数は、疑い事例で、検査後否定されたもの

#### (3) 感染症の集団発生の疫学調査・指導等

(単位:件)

施設種別	件 数	疾患名	患者数
介護老人保健施設	1	インフルエンザ	9
介護老人保健施設	1	インフルエンザ	34
介護老人福祉施設	1	ノロウイルス	12

#### (4) 集団かぜ・インフルエンザによる学級閉鎖等状況

施設	2013(平成25)年度					2014(平成26)年度				
	施設数	施設閉鎖	学年閉鎖	学級閉鎖	欠席者数	施設数	施設閉鎖	学年閉鎖	学級閉鎖	欠席者数
幼稚園	6		3	8	79	3		2	2	24
小学校	10		4	16	165	8		2	13	112
中学校	2		1	1	18	1			1	37
高等学校										
計	18	0	8	25	262	12	0	4	16	173

## 2 結核予防対策

結核患者が適切に治療を継続できるように、訪問等で療養生活の支援を行うとともに積極的疫学調査や接触者健診を行い、感染拡大防止、接触者の不安の解消に努めた。また、医療機関と連携し、結核患者を早期発見し、治療中断者をなくすため結核医療従事者研修を開催した。

### (1) 結核患者の状況

#### ア 結核登録患者数

(ア) 登録患者数年次推移 (各年12月31日現在, 単位:人)

区 分	昭和 58 年	平成 5 年	平成 15 年	平成 26 年
結核登録患者数	176	129	51	25
活動性結核患者数	91	44	23	13

(イ) 性、年齢階級、受療状況、市町別登録患者数及び有病率 (平成26年12月31日現在, 単位:人)

区 分	総計	活動性結核										有病率 (人口10万対)			
		合計	活動性肺結核					肺外 活動性 結核	不 活 動 性 結 核	活 動 性 不 明	潜 在 性 結 核	結 核	活 動 性 陽 性	喀 痰 塗 抹 陽 性	
			計	喀痰塗抹陽性		その他 の結核 菌陽性	菌陰性 その他								結核
平成 24 年	22	6	3				3		3	14	2		7	5.4	
平成 25 年	19	2	2	2	2					15	2	1	4		
平成 26 年	25	13	7	5	5		2		6	12		4	4	11.8	6.3
男	20	9	6	4	4		2		3	11		2	2		
女	5	4	1	1	1				3	1		2	2		
0~4歳													1		
5~9歳															
10~14歳															
15~19歳															
20~29歳	2									2			1		
30~39歳	3	1							1	2		1			
40~49歳	3	2	1				1		1	1					
50~59歳	2	1	1	1	1					1		1			
60~69歳	1	1	1	1	1										
70歳以上	14	8	4	3	3		1		4	6		1	2		
受療別	入院	2	2	2	2										
	在宅医療	11	11	5	3	3	2		6			4			
	経過観察	12								12			4		
	不明														
市町別	南足柄市	7	4	1	1	1			3	3		3	1		
	中井町	3	1	1			1			2					
	大井町	4	2	1	1	1			1	2			1		
	松田町	1	1	1	1	1									
	山北町	4	1						1	3			1		
	開成町	6	4	3	2	2		1		1	2		1	1	
	小田原市														



イ 結核新登録患者数

(ア) 新登録患者数年次推移 (平成26年1月1日～12月31日, 単位:人)

区 分	昭和 58 年	平成 5 年	平成 15 年	平成 26 年
新登録結核患者数(人)	23	29	19	18
足柄上センター管内罹患率(人口 10 万対)	22.5	26.6	17.9	16.4

(イ) 性、年齢階級、発見方法、市町別新登録患者数及び罹患率(平成26年1月1日～12月31日, 単位:人)

区 分	総計	活 動 性 結 核							罹患率 (人口 10 万対)		
		合計	活 動 性 肺 結 核			その他の 結核菌 陽性	菌陰性 その他	肺外 結核 活動性	潜在性 結核	結核 活動性	陽性 喀痰 塗抹
			計	初回治療	再治療						
平成 24 年	11	5	2	2	3		6	1	9.9	1.8	
平成 25 年	9	9	7	7	1			3			
平成 26 年	18	10	7	7	2	1	8	6	16.4	6.3	
男	13	9	6	6	2	1	4	3			
女	5	1	1	1			4	3			
0～4 歳											
5～9 歳											
10～14 歳											
15～19 歳											
20～29 歳	2	1	1	1			1	1			
30～39 歳	2	1				1	1	1			
40～49 歳	2	1			1		1				
50～59 歳	1	1	1	1				1			
60～69 歳	1	1	1	1				1			
70 歳以上	10	5	4	4	1		5	3			
発見方法別	個別健康診断										
	定期健診	1	1	1	1						
	接触者健診										
	医療機関受診	17	9	6	6	2	1	8			
	その他										
市町別	南足柄市	5	2	2	2		3	4			
	中井町	1	1			1					
	大井町	2	1	1	1			1			
	松田町	1	1	1	1						
	山北町	4	2	1	1		1	2	1		
	開成町	5	3	2	2	1		2	1		
	小田原市										

ウ 結核登録削除患者

(平成 26 年 1 月 1 日～12 月 31 日, 単位:人)

計	死 亡		観察不要	転出	他の理由
	結核	結核外			
15	1	2	8	2	2

## (2) 管理検診

結核患者の適正管理のために、管理検診を実施した。(平成26年4月1日～平成27年3月31日, 単位:人)

実施機関	受診数	受診結果	
		著変なし	変化あり
足柄上センター	0		
委託医療機関	1	1	

## (3) 接触者健診

結核患者家族・接触者に対し、接触者健診を実施した。(平成26年4月1日～平成27年3月31日, 単位:人)

計	委託医療機関	小計	足柄上センター	
			胸部エックス線検査	QFT検査
62	4	58	14	44

## (4) 感染症診査協議会 結核部会

結核患者の医療が適正か否かを協議するために、感染症診査協議会結核部会を小田原保健福祉事務所隔週で開催された。就業制限(18条)、入院勧告(20条)、公費負担(37条及び37条の2)について諮問した。

ア 諮問件数 (平成26年4月1日～平成27年3月31日, 単位:人)

	18条勧告 (就業制限)	20条勧告(入院)		37条 (延べ)	37条の2(一般医療)				
		新規	延長		合計	新規	継続	退院後の継続	変更
諮問件数	1	8	27	35	30	17	6	6	1
医療内容合格	1	8	27	35	30	17	6	6	1
医療内容不合格					0				

イ 医療費公費負担診査件数 (平成26年4月1日～平成27年3月31日, 単位:人)

区分	計	37条 入院 医療	37条の2申請者の保険内訳						
			小計	被用者保険		国民保険		後期 高齢	生活 保護
			本人	家族	一般	退本			
公費負担承認	65	35	30	8	3	6		12	1

## (5) 結核患者家庭訪問、相談状況

主として新登録患者や活動性結核で治療放置の者、感染性で在宅療養中の者、療養上問題のある者等に対し、医師、保健師等による家庭訪問指導を実施した。

(平成26年4月1日～平成27年3月31日, 単位:人)

	家庭訪問		相談	
	実人数	延人数	電話	来所
平成24年度	7	9	82	17
平成25年度	16	22	75	20
平成26年度	15	47	240	77

## (6) 結核定期病状調査事業

病状が把握ができない結核登録者はいなかった。

## (7) 服薬支援事業

県内の結核病床のある病院と保健福祉事務所の連携のもとで、治療中断者を早期に発見するとともに、治療継続困難者に対し適切な保健指導による服薬管理の徹底、多剤耐性結核発生予防や蔓延防止を図った結果、治療中断者はいなかった。

神奈川病院・保健所結核継続連絡会議 10回 H27.3.31 現在

### 3 エイズ・性感染症予防対策

エイズ相談を実施し、感染の予防に努めた。管内の中・高校生を対象に正しい知識の普及啓発を図るため青少年エイズ・性感染症予防講演会を開催した。(検査は平成25年度で終了)

#### (1) エイズ相談・検査

年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
相談	21	22	13	13	18	12	3
検査	7	4	2	2	1	4	

#### (2) エイズ・性感染症予防対策事業

##### ア 青少年エイズ・性感染症予防講演会

(単位:人)

開催日	学校名	講師	参加者数
計	11校		
平成26年7月18日	県立吉田島総合高等学校	小田原保健福祉事務所足柄上センター 保健師	574
11月10日	県立大井高等学校	小田原保健福祉事務所足柄上センター 保健師	238
平成27年2月24日	大井町立湘光中学校	小田原保健福祉事務所足柄上センター 医師	197
2月25日	南足柄市立足柄台中学校	小田原保健福祉事務所足柄上センター 医師	131
3月3日	松田町寄中学校	小田原保健福祉事務所足柄上センター 保健師	10
3月5日	開成町立文命中学校	小田原保健福祉事務所足柄上センター 保健師	174

##### イ エイズキャンペーン事業

(単位:枚)

開催日	会場	配布数
平成26年 4月 10日	小田原保健福祉事務所足柄上センター 学生オリエンテーション	35
9月 4日	小田原保健福祉事務所足柄上センター 学生オリエンテーション	36

#### 4 難病対策

医療支援の申請事務及び特定疾患患者とその家族を対象に、医療講演会や相談会、患者・家族の集いを開催した。また、サービス提供者を対象に従事者研修を開催した。

##### (1) 特定疾患医療支援

管内特定疾患医療受給者

		(H27.3月末現在)																					
		総数			南足柄市			中井町			大井町			松田町			山北町			開成町			
疾患	疾患名	総数	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	
	<b>総計</b>	<b>692</b>	<b>296</b>	<b>396</b>	<b>281</b>	<b>123</b>	<b>158</b>	<b>62</b>	<b>32</b>	<b>30</b>	<b>109</b>	<b>45</b>	<b>64</b>	<b>82</b>	<b>34</b>	<b>48</b>	<b>78</b>	<b>30</b>	<b>47</b>	<b>80</b>	<b>31</b>	<b>49</b>	
膠原病	1	11	6	5	7	3	4	1	1	0	1	1	0	0	0	0	2	1	1	0	0	0	
	4	62	3	59	28	2	26	2	0	2	12	0	12	3	0	3	8	0	8	9	1	8	
	7	9	3	6	4	1	3	0	0	0	1	0	1	2	0	2	1	1	0	1	1	0	
	9	39	9	30	12	2	10	6	2	4	9	2	7	3	1	2	5	1	4	4	1	3	
	11	10	4	6	5	2	3	1	1	0	2	0	2	2	1	1	0	0	0	0	0	0	
	13	3	1	2	0	0	0	1	1	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1
	15	6	1	5	1	0	1	1	1	0	2	0	2	1	0	1	0	0	0	0	1	0	1
	19	3	0	3	2	0	2	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	21	1	1	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	25	1	0	1	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	29	1	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	34	19	3	16	8	1	7	0	0	0	5	1	4	2	0	2	2	0	2	2	1	1	
		<b>小計</b>	<b>165</b>	<b>31</b>	<b>134</b>	<b>69</b>	<b>12</b>	<b>57</b>	<b>12</b>	<b>6</b>	<b>6</b>	<b>35</b>	<b>4</b>	<b>31</b>	<b>13</b>	<b>2</b>	<b>11</b>	<b>18</b>	<b>3</b>	<b>15</b>	<b>18</b>	<b>4</b>	<b>14</b>
血液系	6	3	1	2	1	0	1	0	0	0	1	1	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	
	10	21	9	12	8	6	2	2	1	1	3	0	3	3	0	3	2	1	1	3	1	2	
		<b>小計</b>	<b>24</b>	<b>10</b>	<b>14</b>	<b>9</b>	<b>6</b>	<b>3</b>	<b>2</b>	<b>1</b>	<b>1</b>	<b>4</b>	<b>1</b>	<b>3</b>	<b>4</b>	<b>0</b>	<b>4</b>	<b>2</b>	<b>1</b>	<b>1</b>	<b>3</b>	<b>1</b>	<b>2</b>
循環器系	14	7	7	0	3	3	0	0	0	0	1	1	0	2	2	0	1	1	0	0	0	0	
	26	21	12	9	12	8	4	0	0	0	2	1	1	2	1	1	2	1	1	3	1	2	
	36	8	6	2	4	2	2	0	0	0	1	1	0	2	2	0	0	0	0	0	1	1	0
	39	3	0	3	1	0	1	1	0	1	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0
	43	2	2	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0
	50	1	1	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	<b>小計</b>	<b>42</b>	<b>28</b>	<b>14</b>	<b>20</b>	<b>13</b>	<b>7</b>	<b>3</b>	<b>2</b>	<b>1</b>	<b>4</b>	<b>3</b>	<b>1</b>	<b>8</b>	<b>6</b>	<b>2</b>	<b>3</b>	<b>2</b>	<b>1</b>	<b>4</b>	<b>2</b>	<b>2</b>	
内分泌系	56	16	8	8	6	4	2	1	0	1	1	1	0	1	1	0	4	1	3	3	1	2	
		<b>小計</b>	<b>16</b>	<b>8</b>	<b>8</b>	<b>6</b>	<b>4</b>	<b>2</b>	<b>1</b>	<b>0</b>	<b>1</b>	<b>1</b>	<b>1</b>	<b>0</b>	<b>1</b>	<b>1</b>	<b>0</b>	<b>4</b>	<b>0</b>	<b>3</b>	<b>3</b>	<b>1</b>	<b>2</b>
神経系	2	14	3	11	5	1	4	0	0	0	4	1	3	2	0	2	2	1	1	1	0	1	
	3	13	5	8	2	1	1	0	0	0	1	0	1	4	2	2	4	2	2	2	0	2	
	8	4	0	4	2	0	2	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0	1	
	16	17	10	7	2	1	1	3	2	1	3	2	1	2	1	1	3	2	1	4	2	2	
	20	96	30	66	45	12	33	7	2	5	10	6	4	14	6	8	13	1	12	7	3	4	
	22	34	22	12	13	10	3	6	3	3	3	2	1	2	1	1	5	3	2	5	3	2	
	23	1	0	1	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	24	8	1	7	2	0	2	0	0	0	3	0	3	3	1	2	0	0	0	0	0	0	
	27	5	3	2	3	3	0	1	0	1	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	
	30	2	1	1	1	0	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	33	14	6	8	7	4	3	0	0	0	3	2	1	2	0	2	0	0	0	2	0	2	
	37	22	10	12	7	2	5	5	3	2	2	1	1	1	0	1	3	2	1	4	2	2	
	40	1	1	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	44	2	2	0	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	47	1	1	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
49	7	5	2	3	3	0	1	0	1	1	1	0	1	0	1	0	0	0	1	1	0		
52	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0		
55	4	4	0	2	2	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0		
	<b>小計</b>	<b>246</b>	<b>104</b>	<b>142</b>	<b>97</b>	<b>42</b>	<b>55</b>	<b>26</b>	<b>12</b>	<b>14</b>	<b>32</b>	<b>16</b>	<b>16</b>	<b>33</b>	<b>11</b>	<b>22</b>	<b>31</b>	<b>12</b>	<b>19</b>	<b>27</b>	<b>11</b>	<b>16</b>	
消化器系	12	154	87	67	63	37	26	15	10	5	24	12	12	16	10	6	16	10	6	20	8	12	
	17	29	22	7	11	8	3	2	1	1	7	6	1	5	4	1	0	0	0	4	3	1	
	31	16	6	10	6	1	5	1	0	1	2	2	0	2	0	2	4	2	2	1	1	0	
	<b>小計</b>	<b>199</b>	<b>115</b>	<b>84</b>	<b>80</b>	<b>46</b>	<b>34</b>	<b>18</b>	<b>11</b>	<b>7</b>	<b>33</b>	<b>20</b>	<b>13</b>	<b>23</b>	<b>14</b>	<b>9</b>	<b>20</b>	<b>12</b>	<b>8</b>	<b>25</b>	<b>12</b>	<b>13</b>	
2疾病あり		7	4	3	3	2	1	0	0	0	1	0	1	1	1	0	1	1	0	1	0	1	

新規申請件数 120件 旧制度申請 (91件)  
 (神経系 47、循環器系 8、消化器系 22、膠原病系 11、内分泌系 3、血液系 0) 新制度申請 (29件)

## (2) 難病講演会

(単位:人)

開催日	対象疾患	テーマ	講師	参加者数
平成 26 年 10 月 10 日	パーキンソン病 関連疾患	パーキンソン病関連疾患の最新の治療と日常生活の過ごし方	国立病院機構箱根病院 副院長 荻野裕	26

## (3) 難病リハビリ相談会

開催日	内容	講師	参加者数
平成 26 年 10 月 29 日	パーキンソン病リハビリ相談	神奈川リハビリテーション病院 理学療法士 土屋 辰夫 理学療法士 平田 学	6 組 11 人

## (4) 難病患者と家族のつどい

(単位:人)

開催日	場所	対象疾患	内容	講師	参加者数
平成 26 年 12 月 11 日	中井町保健福祉センター	全疾患	コーラスコンサート 難病事業について	コーラスグループ レディバード	12 人
平成 26 年 12 月 17 日	足柄上センター 2階 研修室	全疾患	ハーモニカコンサート 懇談会	中井フレンズ・ナウ	26 人

## (5) 難病リハビリ教室

開催日	内容	講師	参加者数
平成 27 年 1 月 26 日	絵手紙制作と交流会	絵手紙講師 山崎 喜代子	10 組 11 人

## (6) 訪問相談事業

在宅の神経難病患者や新規申請者等で療養生活上の不安を抱える患者・家族に対して、訪問相談員を派遣し、家庭訪問等により療養上の支援を行った。

相談員の職種	訪問実人数	訪問回数	対象者と相談内容
歯科衛生士 2 名	4	10	対象者:重症筋無力症、脊髄小脳変性症、パーキンソン病 2 人 内容:歯科相談、保健指導等(神経難病患者等への歯科保健、摂食嚥下指導他)
計	4	10	

### (7) 難病特別対策推進事業

在宅難病患者の療養を支援するサービス提供者のスキルアップを図るため、サービス提供者(保健師、訪問看護師、ケアマネジャー、ヘルパー、歯科衛生士等)に対し、在宅難病患者保健福祉従事者研修を行った。(単位:人)

開催日	場所	テーマ	講師	参加者数
平成26年 10月3日	足柄上 合同庁舎 2階大会議室	講演 「冬のウイルス対策」	神奈川県足柄上病院 副院長 玉井拙夫 感染管理認定看護師 古谷 亜由美	31人
平成26年 11月17 日	小田原保健 福祉事務所 足柄上センタ ー 2階 研修室	講演 「口腔ケアと食事援助について」	足柄歯科衛生士会 加藤 明美	25人

### (8) 神経難病患者等緊急一時入院

医療依存度が高く、介護保険等での短期入所等のサービス利用が困難な在宅神経難病患者等を対象に、介護者の休養や介護困難時に対応するため、対象者からの利用申請の受付、申請者の状況調査等を行った。

(単位:人)

利用医療機関	申請件数	利用回数 (延数)	利用者数 (実数)
県立足柄上病院・箱根病院	9	7	6

### (9) 家庭訪問・相談

家庭訪問

(単位:人)

	神経系	膠原病	消化器系	循環器系	その他	計
実人数	22	1	1	2		26
延人数	42	1	1	4		48

相談

(単位:人)

面接	電話	その他	計
872	618	25	1540

## 5 肝臓疾患対策

### (1) B型肝炎ウイルス・C型肝炎ウイルス検査

年代	計	10～19歳	20～29歳	30～39歳	60歳以上
保健福祉事務所	1			1	
医療機関	3		1	2	

### (2) 肝疾患講演会

(単位:人)

開催日	対象疾患	テーマ及び講師	参加者数
平成26年 9月3日	肝臓疾患	「B・C型慢性肝炎の最新治療について」 東海大学医学部 内科学系消化器内科 准教授 加川 建弘	17 内訳 B型肝炎患者3 家族 0 C型肝炎患者 6 家族 3 その他 5

注 小田原保健福祉事務所と共催実施

### (3) 肝炎治療医療費助成制度

(単位:人)

区分	申請者数
インターフェロン治療(1回目)	7
プロテアーゼ阻害剤を含む3剤併用療法	6
核酸アナログ治療(新規)	8
核酸アナログ治療(更新)	12
インターフェロンフリー治療	17



## 6 原爆被爆者援護

原爆被爆者及び被爆者のこどもを対象に、定期健康診断を実施した。また、医療援護の申請事務を行った。

### (1) 被爆者健康手帳等所持状況

(平成27年3月末現在,単位:人)

区 分	計	被爆者健康手帳	健康診断受診者証	被爆者のこども受診者証
計	64	24	4	36
南足柄市	32	15	2	15
中井町	9	3		6
大井町	10	1	2	7
松田町	3	2		1
山北町	8	2		6
開成町	2	1		1

### (2) 被爆者健康診断受診状況

(単位:人)

区 分	計	被爆者	被爆者のこども	要精検者	要治療者
平成25年度	2		2		
平成26年度	2		2		

## 7 認知症疾患対策

認知症疾患に関する正しい知識の普及を図るとともに、認知症高齢者の方を介護する家族等を支援するため、患者・家族等に対し相談・訪問指導を行った。

### (1) 認知症疾患相談事業

ア 相談事業

(単位:件)

区分	開催回数	相談延件数	性 別				年 齢(実数)					相 談 内 容						再掲 高齢者虐待等	
			実 数		延 数		50歳代以下	60歳代	70歳代	80歳代	90歳代以上	疾患一般	問題行動	治療	看護介護	入院入所	福祉サービス		その他
			男性	女性	男性	女性													
随時		48	10	12	23	25		1	7	13	1	4	16	16	2	2	2	10	
定例	12	15	4	11	4	11		3	7	4	1	3	3	9			2	1	

イ 訪問指導事業(定例相談訪問分を除く)

(単位:件)

区分	男		女		計		年 齢 (実数)				
	実数	延数	実数	延数	実数	延数	50歳代	60歳代	70歳代	80歳代	90歳代
件数	3	4	1	1	4	5		1	1	1	1

## (2) 処遇困難事例(高齢者虐待等)検討事業

### ア 認知症講演会

(単位:人)

実施日	内 容	講 師	対 象 者	参加者数
平成 27 年 3月6日	認知症の理解と対応について	ひまわりメンタルクリニック 院長 小林 博子医師 認知症の人と家族の会 世話人 三橋 良博氏	管内介護保険事業者・ 市町関係職員等	28 人

### イ 認知症サポーター養成講座

(単位:人)

実施日	講 師	対 象 者	参加者数
平成26年8月19日	足柄上センター 保健師	介護予防教室 運営ボランティア	34 人

## (3) 徘徊高齢者 SOS ネットワーク事業

認知症が原因で徘徊する高齢者を早期に発見、保護するため、徘徊高齢者 SOS ネットワーク事業を実施した。

### ア 市町別徘徊高齢者事前登録状況

(平成26年3月31日現在,単位:人)

計	南足柄市	中 井 町	大 井 町	松 田 町	山 北 町	開 成 町
38	12	2	7		5	12

### イ ネットワーク実施状況

(単位:件)

	件 数	発見・身元判明の有無
当所への他保健福祉事務所からの広域搜索協力依頼	160 件	105件発見

### ウ 徘徊高齢者 SOS ネットワーク事業運営委員会の実施

1市5町の担当者へ「徘徊高齢者 SOS ネットワーク」における実態のヒアリングを実施した。

## 8 精神保健福祉

住民の精神保健に関する相談に応じ、また精神障害者とその家族等への医療、保健、福祉に関する支援を行うため、医師、福祉職、保健師による相談及び訪問指導を行うとともに、各種事業により地域における精神保健福祉対策の推進を図った。また、自殺予防対策の取り組みとして、市町と連携強化を図りながら、連絡会議や研修等により体制整備を推進した。

### (1) 保健福祉事務所等精神保健福祉業務統計

#### ア 相談・訪問指導

精神的な不調による精神科医療機関への受診や、精神障害を抱えながらの地域生活や社会復帰等について、医師、福祉職、保健師が相談及び訪問指導を行った。

#### (ア) 把握区分

(単位:件)

区分	実人員	うち新規	延人員
相談	85	52	423
訪問指導	13	9	28

#### (イ) 相談性別・年齢

(単位:件)

区分	性別			年齢									
	男	女	不明	0~9	10~19	20~29	30~39	40~49	50~59	60~69	70~79	80以上	不明
実人員	56	29			3	9	19	29	12	6	5	2	
延人員	289	134			20	31	87	145	34	37	66	3	

#### (ウ) 訪問性別・年齢

(単位:件)

区分	性別			年齢									
	男	女	不明	0~9	10~19	20~29	30~39	40~49	50~59	60~69	70~79	80以上	不明
実人員	7	6			1		4	3	1		1	3	
延人員	17	11			2		11	6	1	2	3	3	

#### (エ) 相談・訪問契機

(単位:件)

区分	実人員	市町村	医療機関	家族	本人	その他
相談	85	12	6	38	18	11
訪問	13	1	2	7	1	2

#### (オ) 相談種別

(単位:件)

区分	延人員	治療の問題	生活の問題	社会参加の問題	心の健康問題	その他
相談	423	154	238	20	1	10
訪問	28	22	4	1		1

#### (カ) 診断名(実人員)

(単位:件)

区分	計	器質性精神障害	アルコール使用による精神行動の障害	アルコール以外の物質使用による障害	統合失調症・双極性障害	気分感情障害	連障害	神経症性ストレス関連障害	生理的障害等	成人のパーソナリティ及び行動障害	精神遅滞(知的障害)	心理的発達障害	小児期・青年期の行動及び情緒の障害	てんかん	診断保留・特異不能	精神障害と認めず	未受診	不明
相談	85	1	7	2	22	9	8		2	1					5	2	26	
訪問	13		1		7	2	1								1		1	

## (キ) 特定の問題群 (複数回答)

(単位:件)

区分	計	性格上の問題	旧犯罪歴	家庭内暴力	DV	高齢者虐待	食生活上の問題	アテクション	近隣苦情	障害者虐待	該当なし
相談	433	1	1	3			1	24	1		402
訪問	28							3			25

## (ク) 相談者 (複数回答)

(単位:件)

区分	計	本人	家族	医療機関	市町村	その他
相談	458	189	102	72	56	39
訪問	45	13	13	10	4	5

## (ケ) 担当者 (複数回答)

(単位:件)

区分	計	医師	福祉職	保健師	事務職	その他職員
相談	457	24	406	24	2	1
訪問	38	10	26	2		

## (2) 教育広報活動

## ア 精神保健福祉知識の普及啓発

## (ア) 精神保健福祉セミナー

地域住民や支援者が精神疾患に対する理解を深め、精神障害者の地域生活を支援することができるよう、セミナーを開催した。

(単位:人)

開催日	対象	内容	講師	参加者数
平成26年10月24日	精神障害当事者、家族	病気や障害とうまく付き合いましょう	医療法人財団青山会みくるべ病院 院長 上山 岳彦	33
平成26年11月7日	一般住民、支援機関職員	就労に結びつく日常生活の過ごし方	神奈川県相模南東部障害保健福祉圏 地域生活ナビゲーションセンター 障がい者トータルアドバイザー 栗原 茂	31

## イ 自殺予防対策

## (ア) うつ病セミナー

うつ病で治療中の方の家族等を対象とするセミナーを開催した。

(単位:人)

開催日	対象	内容	講師	参加者数
平成26年12月10日	うつ病治療中の方の家族、一般住民	うつ病を知ろう ~うつ病の概論と治療について~	あしがらクリニック 院長 足立 嘉樹	17
平成26年12月19日	一般住民、支援機関職員	うつ病体験者から学ぼう ~うつ病からの回復過程~	相模大野こころの相談室 室長 若林 菊雄 当事者 1名	10

## (イ) 高齢者のうつ病講演会

居宅介護支援事業所等の支援者を対象とする講演会を開催した。

(単位:人)

開催日	対象	内容	講師	参加者数
平成26年9月29日	居宅介護支援事業所等の職員	高齢者のうつ病 ~その特徴と対応について~	医療法人清輝会 国府津病院 院長 物部 長承	62

## (ウ)精神保健福祉酒害研修会

(単位:人)

開催日	対象	内容	講師	参加者数
平成26年10月7日	断酒会会員 家族 一般住民	お酒に頼らない付き合い	医療法人青山会 みくるべ病院 医師 岡崎 有恆	61

## (エ) 職域研修会

(単位:人)

開催日	対象	内容	講師	参加者数
平成26年10月2日	三菱ガス化学株山北工場	働く人のメンタルヘルス ~こころ元気に過ごすために~	小田原保健福祉事務所足柄上センター保健予防課 福祉職	96
平成26年11月10日	わかもと製薬株相模大井工場相模研究所	働く人のメンタルヘルス ~こころ元気に過ごすために~	小田原保健福祉事務所足柄上センター保健予防課 保健師	26

### (3) 団体等支援

精神障害者家族会、断酒会等の活動に対して支援を行った。

区 分	支援回数	支 援 内 容
精神障害者家族会	1	総会出席
断酒会	12	例会、一般酒害相談研修会への支援

### (4) 医療保護関係事務

#### ア 精神保健診察(法第27条)

精神保健福祉法に基づく警察官通報(法第23条)に対し、精神保健福祉センター兼務職員として平日における調査等を行った。(休日・夜間の調査等は精神保健福祉センターが行った。)

(単位:件)

区 分	通 報	調 査	指 定 医 診 察 結 果				診 察 不 実 施 (受療指導等)
			要 措 置	不 要 措 置			
				入 院	入 院 外 診 療	医 療 不 要	
計	13	13	10	2	0	0	1
平日	6	6	4	2			
休日・夜間	7	7	6				1

#### イ 精神科病院実地指導・実地審査(法第38条の6)

(ア)精神保健福祉法に基づく精神科病院に対する実地指導

(単位:ヶ所)

所在地市町村	南足柄市
施設数	1

#### (イ)精神保健福祉法に基づく実地審査(入院患者の精神保健指定医による診察)

(単位:件)

施設数	審査件数	審 査 結 果									
		措置入院			医療保護入院			任意入院			
		継続	移行	入院不要	継続	移行	入院不要	継続	移行	入院不要	
1	6				3				3		

#### ウ その他医療保護事務(管内病院からの届・報告の進達事務)

(単位:件)

区 分	管内の患者	管外の患者
計	184	221
医療保護入院者の入院届(法第33条第7項)	67	65
医療保護入院者の退院届(法第33条の2)	53	63
医療保護入院者の定期病状報告(法第38条の2第21項)	63	93
措置入院者の定期病状報告(法第38条の2)	1	

(5) 会議

精神保健福祉事業の円滑な推進を図るとともに、地域自殺予防対策の体制整備を図るため、各種会議を開催した。

(単位:人)

会議名	開催日 又は回数	内 容	出席者数
足柄上地域精神保健福祉連絡協議会	平成27年 2月6日	・精神保健福祉担当者会議の報告について ・長期入院精神障害者の地域移行に向けた地域の役割について ・足柄上管内の入院患者数と退院後の資源について	19
市町精神保健福祉担当者会議	平成26年 6月6日	・平成26年度精神保健福祉セミナー実施方法について ・平成26年度各市町精神保健福祉関連事業計画について	14
	平成27年 1月19日	・平成26年度精神保健福祉セミナー実施報告について ・平成26年度各市町精神保健福祉関連事業進捗状況について	13
足柄上地域自殺対策連絡会議	平成26年 7月25日	・平成26年度神奈川県の上自殺予防対策について ・平成26年度足柄上地域自殺対策の経過と担当者会議の報告・方針について	18
	平成27年 2月6日	・平成26年度神奈川県の上自殺対策について ・自殺担当者会議の報告および自殺対策のまとめについて ・平成27年度の方針について	19
市町自殺対策実施担当者会議	平成26年 6月6日	・高齢者の自殺対策について ・平成26年度各市町自殺対策事業計画について	14
	平成27年 1月19日	・自殺対策の進捗状況について ・平成26年度各市町自殺対策事業進捗状況について	13
精神保健福祉事例検討会議	9回	・個別支援事例の検討	54 (延)





## 第 6 章

### 生活福祉業務関係



## 第6章 生活福祉業務関係

### 1 生活保護

健康で文化的な最低限度の生活を保障するとともに、その自立を助長することを目的として、生活保護法に基づき、生活困窮の程度及び世帯人員、年齢、世帯の状況により、生活・住宅・教育・介護・医療・出産・生業・葬祭の各扶助について必要な支援を行っている。

生活保護制度を取り巻く環境は、経済活動や高齢化の影響が被保護世帯数の増加につながっている。

#### (1) 被保護世帯数・扶助別被保護世帯数・人員

(平成27年3月31日現在, 単位: 世帯・人)

町名	扶助の種類	実数	停止中	生活扶助	住宅扶助	教育扶助	介護扶助	医療扶助	出産扶助	生業扶助	葬祭扶助
計	世帯数	397	2	332	327	18	77	345	0	13	0
	人員	539	2	458	455	26	81	442	0	17	0
中井町	世帯数	25	1	20	18		3	21		1	
	人員	30	1	25	23		3	24		1	
大井町	世帯数	99	1	86	78	8	16	83		6	
	人員	148	1	135	119	11	16	113		8	
松田町	世帯数	125		107	109	4	18	109		3	
	人員	156		134	136	5	18	130		4	
山北町	世帯数	58		45	43	2	18	52		2	
	人員	77		59	61	5	22	66		2	
開成町	世帯数	90		74	79	4	22	80		1	
	人員	128		105	116	5	22	109		2	

注 実数計は停止中を含む。

#### (2) 保護の開始・廃止

ア 理由別保護開始世帯の状況

(単位: 世帯)

町名	理由	計	の傷病 世帯主	の傷病 世帯員	別死亡・離 不在	稼働収入の減少				減少等 年金の	減少等 仕送りの	の消費 預貯金	その他
						失業・ 定年・	老齢	等倒産	他その				
計		83	19	2	5	9	2	1	3	0	1	25	16
中井町		10	5			1						4	
大井町		26	5	1	3	3	1					6	7
松田町		16	3		1	2	1					4	5
山北町		8	2			1					1	3	1
開成町		23	4	1	1	2		1	3			8	3

イ 理由別保護廃止世帯の状況

(単位:世帯)

理由 町名	計	病の治癒 世帯主傷	病の治癒 世帯員傷	死亡	失踪	稼働収入 の増加	働きの 手 の 転入	年金等 の増加	引き取り・ 仕送り	施設入所	法医療・他	その他
計	62	0	0	19	5	10	0	1	0	2	0	25
中井町	6			1	1	2						2
大井町	23			2	1	6				1		13
松田町	18			8	1			1		1		7
山北町	2			1	1							
開成町	13			7	1	2						3

(3) 世帯類型別被保護世帯の状況

(平成 27 年 3 月 31 日現在, 単位:世帯)

世帯類型 町名	計	高齢者世帯	母子世帯	障害者世帯	傷病者世帯	その他の世帯
計	397	207	17	42	71	60
中井町	25	11	1	4	8	1
大井町	99	48	7	14	16	14
松田町	125	69	4	12	21	19
山北町	58	34	1	3	12	8
開成町	90	45	4	9	14	18

(4) 労働力類型別被保護世帯の状況

(平成 27 年 3 月 31 日現在, 単位:世帯)

労働力類型 町名	計	稼働世帯					世帯員稼働	非稼働世帯
		世帯主が働いている世帯						
		常用	日雇	内職	その他			
計	397	29	6	15	0	10	337	
中井町	25	6		3			16	
大井町	99	8	1	3		2	85	
松田町	125	7	1	2		2	113	
山北町	58	2	1	2		1	52	
開成町	90	6	3	5		5	71	

(5) 医療扶助受給人員

(平成 27 年 3 月 31 日現在, 単位:人)

区分 町名	計	入院			入院外			医療 単給	医療 扶助率
		小計	精神	その他	小計	精神	その他		
計	442	31	17	14	411	4	407	18	82.0%
中井町	24	1	1		23		23	1	80.0%
大井町	113	8	3	5	105		105	3	76.3%
松田町	130	12	6	6	118	4	114	7	83.3%
山北町	66	5	4	1	61		61	3	85.7%
開成町	109	5	3	2	104		104	4	85.1%

注 医療単給は再掲。

(6) 生活保護施設等利用状況

(平成 27 年 3 月 31 日現在, 単位: 世帯)

施設区分		町名	計	中井町	大井町	松田町	山北町	開成町
生活保護施設	救護施設		3		1	1		1
	更生施設		0					
関連施設	養護老人ホーム		0					
	無料低額宿泊所		5	1		2	1	1
	女性保護施設		0					
介護保険施設	痴呆対応型共同生活介護		6		2	4		
	介護老人福祉施設		11		5	2	3	1
	介護老人保健施設		6	2	1		2	1
	介護療養型医療施設		0					

(7) 保護の開始廃止件数の推移

区分	年度	平成 21 年度	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度
開始		79 世帯	57 世帯	70 世帯	79 世帯	70 世帯	83 世帯
廃止		37 世帯	42 世帯	45 世帯	57 世帯	45 世帯	62 世帯

(8) 保護世帯数等の推移

(各年度平均, 単位: 世帯・人)

区分	年度	平成 21 年度	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度
世帯数		260	289	311	332	360	386
人員		335	374	403	423	466	510
保護率(%)		4.9	5.56	5.99	6.32	7.0	7.71

(9) 生活保護費の状況

(単位: 円)

援助別町名	計	生活扶助	住宅扶助	教育扶助	医療扶助	介護扶助	生業扶助	出産扶助	葬祭扶助	就労自立給付金	保護施設事務費
計	425,963,552	257,599,286	150,543,035	2,566,939	4,335,267	329,136	3,559,438	183,760	1,125,210	336,089	5,564,304
中井町	19,821,264	12,898,833	6,392,654		370,630		113,040			46,107	
大井町	121,551,114	74,768,815	40,168,587	1,213,643	1,104,944	4,364	1,400,379	183,760	167,400	273,842	2,265,380
松田町	144,317,979	86,053,741	51,968,079	667,710	1,358,522	145,860	1,218,907		957,810		1,947,350
山北町	46,432,946	30,132,144	14,631,320	331,360	609,022		729,100				
開成町	93,840,249	53,745,753	37,382,395	354,226	892,149		98,012			16,140	1,351,574

注 介護扶助における介護報酬及び医療扶助における診療報酬は、本表には含まない。

## 2 障害児者福祉

### 特別障害者手当等の支給状況

(平成 27 年 3 月 31 日現在, 単位: 件)

町名	手当の種類	特別障害者手当等		
		障害児福祉手当	経過的福祉手当	特別障害者手当
計		27	4	22
中井町				5
大井町		9	1	
松田町		3		3
山北町		1	1	10
開成町		14	2	4

## 3 児童福祉

### (1) 児童福祉

#### ア 助産施設利用状況

(単位: 件)

町名	計	中井町	大井町	松田町	山北町	開成町
利用件数	0					

#### イ 母子生活支援施設利用状況

(単位: 件)

町名	計	中井町	大井町	松田町	山北町	開成町
利用件数	3	2				1

### (2) 家庭児童相談室

家庭児童相談室は、家庭における人間関係の健全化及び児童養育の適正化等家庭児童福祉の向上を図るための相談指導援助を充実強化するため、昭和 40 年 1 月に愛甲・津久井福祉事務所とともに設置された。現在、家庭相談員 2 名が配置されている。

平成 17 年には、児童福祉法改正に伴って各町に児童相談窓口が設置され、児童相談所や各町との連携のもと、きめ細かな児童相談、子育て相談、家庭相談を実施している。

ア 個別相談

(単位:件)

相談種別		計	性格生活習慣	知能言語	学校生活等			非行	家族関係		環境福祉	障害	その他	
					人間関係	不登校	登校拒否		その他	虐待				その他
相談取扱	計	1438	140	68	0	15	36	0	41	300	830	0	8	
	総取扱件数	所内相談	259	16	18		9	13		7	59	125		2
		訪問	352	29	9			6		6	69	233		
		電話相談	261	17	14		2	6		6	59	157		
		ケースカンファレンス	184	22	6		3	2		5	48	97		1
		通信	0											
		その他	392	56	21		1	9		17	65	218		5
新規取扱件数	小計	45	4	0	2	2	1	0	2	16	12	0	6	
	経路別	家族・親戚	2			1					1			
		近隣	3								1			2
		児童委員	0											
		児童相談所	0											
		保健所・病院	0											
		警察	0											
		市町村	18	4		1	2			1	8	1		1
		所内関係者	17							1	5	11		
		学校・幼稚園・保育園	2					1			1			
		本人	0											
	その他	3											3	
	年齢別	3歳未満児	6								3	3		
		3歳～6歳児	6							1	3	2		
		小学校低学年児	12								8	3		1
		小学校高学年児	3								2			1
		中学生	8	2			1			1		2		2
高校生		5	2		2	1								
18歳未満無学籍児		3						1			2			
その他	2												2	

イ 子どもグループ活動

子どもグループ活動は、平成 9 年に粘土教室を開始したことが始まりで、現在家庭児童相談室が係っている児童を対象に夏休みなど長期間の学校が休みのときに実施している。家庭相談員、生活保護子ども支援員、母子自立支援員が中心となり、当所の栄養士など関係職員や町、社会福祉協議会、主任児童委員などの協力も得ながら実施している。平成 21 年からは地域の高等学校の生徒の協力も得ながら実施している。

	平成 21 年度	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度
実施回数	9	10	10	9	10	11
延参加者数	105	114	154	104	104	266

ウ 地域連携・支援及び関係機関との連携

区 分	内 容
幼稚園等への訪問	管内の幼稚園、保育園を随時訪問し、情報交換、相談対応を行った。
関係機関への訪問	教育委員会、学校、町役場、病院等を随時訪問し、個別相談ケースについて、情報交換、援助施策の連絡調整を行った。
児童関係ケース会議	管内 5 町の要保護児童対策地域協議会の実務者会議や、個別ケース検討会議に参加し処遇検討・情報交換等を行った。

エ 子ども健全育成プログラム推進事業

経済的不況による貧困世帯の増加、とりわけ生活保護が二世以上にわたる「貧困の連鎖」が問題となっており、この課題に対応するため、子どものいる生活保護世帯に対し、経済的給付だけでなく、子どもの成長や世帯が抱える課題に即した相談・支援を行うことを目的として、平成 22 年度より実施している。

	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度
被保護児童数	37	34	38	45	64
支援児童数	16	26	35	45	56

## 4 母子父子福祉相談

母子父子自立支援の相談状況

平成 26 年 10 月法の改正により父子相談も実施しています。

区 分	計	生 活 一 般										児 童					
		小計	住 宅	医 療	家庭紛争 夫暴力 その他	就 労	結 婚	養 育 費	借 金	そ の 他	小 計	養 育	教 育	非 行	就 職	そ の 他	
新規相談 件数	273	100	7	7	53	18	5		2	4	4	19	8	1	2		8
延相談 回数	362	157	8	11	85	28	7		3	9	6	28	13	1	3		11
		生 活 援 護										そ の 他					
	小計	母子父子福祉 資 金		寡婦福祉 資 金		公 的 年 金	児 童 扶 養 当 当	生 活 保 護	税	そ の 他	小 計	売 店	た ば こ 売	公 営 住 宅	施 設 利 用	母 子 生 活	支 援 施 設
		貸 付	償 還	貸 付	償 還												
	146	63	64	1			5	5		8	8				5	3	
	167	78	69	1			5	5		9	10			6	4		



## 5 女性保護

女性保護は、これまでの売春防止法に配偶者等暴力防止法や人身取引被害者の保護も加わり、即応性が求められる相談が増加している。

### (1) 相談主訴別の相談状況

(単位:件)

相談主訴 項目	計	就職 問題	経 済 問 題	住 宅 問 題	家 庭 問 題	暴 力 団 ・ ひ も 等 の 問 題	医 療 相 談	そ の 他
処理件数	97		5	2	89		1	

### (2) 相談後の処理状況

(単位:件)

区 分	計	就 職 自 営	結 婚	家 庭 へ 送 還	福 祉 事 務 所 移 送	婦 人 相 談 所 婦 人 相 談 員 移 送	他 府 県 の 婦 人 相 談 所 相 談 員 移 送	施 設 へ の 移 送 ・ そ の 他 関 係 機 関	助 言 指 導	来 所 指 示	そ の 他
相談件数	97				2	7	2	9	76		1

## 6 住宅支援給付

65歳以下の離職者であって、働く能力や働く意欲のある方で、住宅を喪失している方又は喪失するおそれのある方に対して基本3ヶ月間家賃援助し、住宅や就労機会の確保に向けた支援を行った。

(平成21年10月から事業開始)

(単位:件)

区 分	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
相談件数	7	19	17	6	8	6
認定件数	1	15	10	3	1	1

\*平成25年度から名称が「住宅手当」から「住宅支援給付」に変更し支給要件についても一部変更がありました。

\*平成26年度で事業終了。



## 第 7 章

### 生活衛生業務關係



## 第7章 生活衛生業務関係

### 1 環境衛生営業関係

環境営業六法関係の施設、プールの許認可及び監視指導を通じて、各施設の環境衛生の向上に努めた。

#### (1) 環境衛生営業施設数及び監視指導状況

(単位:件)

業種	項目	市町別施設数						許可(確認)件数	廃止件数	監視指導件数	
		計	南足柄市	中井町	大井町	松田町	山北町				開成町
計		369	136	25	42	54	63	49	7	15	247
理容所		79	37	6	9	8	9	10	1	2	44
美容所		160	65	11	22	20	13	29	3	3	94
クリーニング所		50	21	4	6	5	6	8	1	5	29
旅館		63	11	1	4	17	29	1	2	4	64
興行場		2	1					1			2
公衆浴場		15	1	3	1	4	6			1	14

#### (2) プール施設数及び監視指導状況

(単位:件)

業種	項目	市町別施設数						監視指導件数	
		計	南足柄市	中井町	大井町	松田町	山北町		開成町
プール		26	9	2	4	3	6	2	22

#### (3) 講習会開催状況

(単位:人)

名称	開催日	対象者	受講者数
理容・美容業の衛生講習会	平成27年1月27日	理容所・美容所の 営業者・従事者	126

## 2 生活環境施設関係

浄化槽の放流水による環境汚染を防ぐため、浄化槽の設置者に対して法定検査の受検促進を図り、維持管理の推進に努めた。

多数の人が利用する一定規模以上の建築物(特定建築物)における安全かつ快適な環境を維持するため、衛生指導を行った。

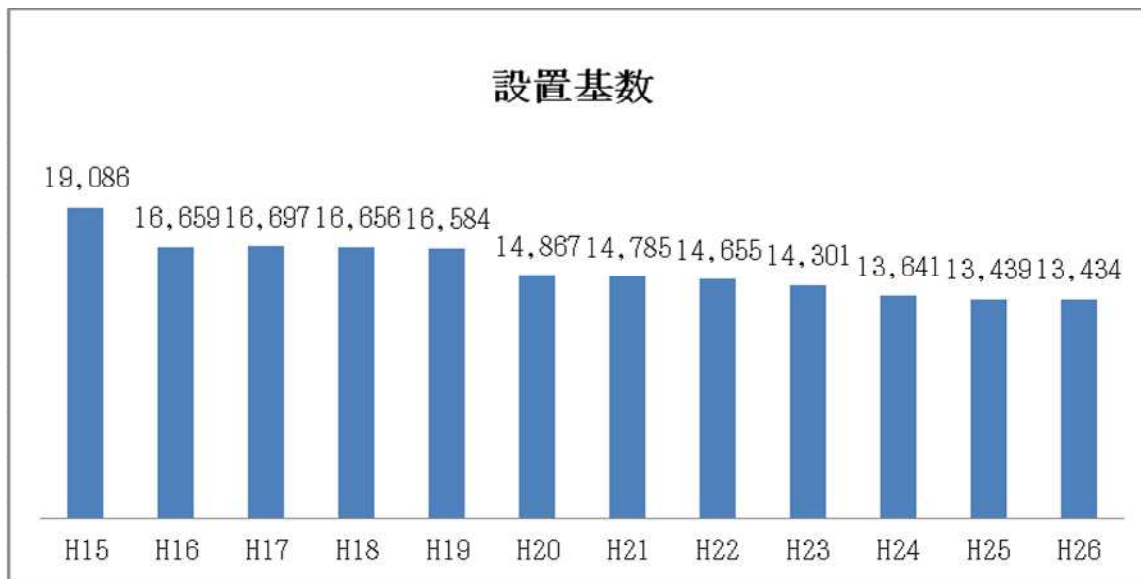
安全で衛生的な飲料水の確保について、管内各町水道事業担当課の協力を得て、水道法に基づく巡回指導を実施し、併せて事故防止に努めた。

### (1) 浄化槽設置基数及び監視指導状況

(単位:件)

市町別施設数							監視指導件数
計	南足柄市	中井町	大井町	松田町	山北町	開成町	
13,434	6,896	1,719	875	1,153	997	1,794	34

### (2) 浄化槽設置基数の推移



### (3) 浄化槽保守点検業者登録数及び監視指導状況

登録業者数	登録営業所数	監視指導件数
11	10	8

(4) 特定建築物施設数及び監視指導状況

(単位:件)

用途	市町別施設数							監視指導件数	
	市町名	計	南足柄市	中井町	大井町	松田町	山北町		開成町
計		30	9	3	6	5	3	4	10
興行場		2	1					1	
店舗		10	3	1	2	2		2	7
事務所		10	3	2	2	1	1	1	1
学校		2	1			1			1
旅館		2			1		1		
その他		4	1		1	1	1		1

(5) 建築物清掃業等登録営業所数及び監視指導状況

(単位:件)

登録区分	営業所数	監視指導数
計	7	8
建築物清掃業	1	2
建築物空気環境測定業	1	1
建築物飲料水貯水槽清掃業	2	2
建築物ねずみ昆虫等防除業	1	1
建築物総合管理業	2	2

(6) 水道施設数及び監視指導状況

(単位:件)

種別	項目	市町別施設数						監視指導件数	
		計	南足柄市	中井町	大井町	松田町	山北町		開成町
計		174	1	40	34	24	46	29	19
上水道		6	1	1	1	1	1	1	
簡易水道		9				1	8		
専用水道		8		2	2	2	2		3
簡易専用水道		96		30	18	12	13	23	6
小規模水道		9			1	1	6	1	10
小規模受水槽水道		46		7	12	7	16	4	

(7) 温泉指導事業

山北町中川地区に湧出する温泉は、西丹沢の貴重な観光資源として、ますますその価値を高めていることから、温泉源の保護と温泉の適正利用を図るため、温泉法、神奈川県温泉保護対策要綱に基づき調査、指導を行った。

項目	総源泉数	休止温泉数	計量源泉数	温泉量 (ℓ/min)	温泉利用 施設	監視指導 件数
総数	12	4	8	663.1	13	22

### (8) 住まいと環境衛生の推進

いわゆるシックハウス症候群等の居住環境が及ぼす健康被害の未然防止や軽減を図り、快適な居住環境の確保を図るため、県民へ住まいや住まい方に関する情報を提供するとともに、個別相談に応じ、助言を行っている。

相談処理状況

(単位:件)

相談内容 区分	計(延件数)	室内空気環境	昆虫等	その他
件数	4		4	



### 3 動物保護関係

県動物保護センターと連携し、飼えなくなった犬・猫の引取りや苦情処理を行うとともに、犬のこう傷事故について、内容を調査し、再発防止に努めた。

#### (1) 飼えなくなった犬・猫の引取り状況

(単位:匹)

区分	市町別頭数						
	計	南足柄市	中井町	大井町	松田町	山北町	開成町
計	1	1					
犬	1	1					
猫	0						

#### (2) こう傷事故の発生状況

(単位:件)

区分	市町別件数						
	計	南足柄市	中井町	大井町	松田町	山北町	開成町
件数	7	5			1	1	

#### (3) 犬・猫等の苦情相談等の処理状況

(単位:件)

区分	計	捕獲依頼	引取依頼	飼育指導依頼	その他
計	24	3	2	11	8
犬	14	3	1	10	
猫	10		1	1	8

## 4 薬事衛生関係

医薬品等の営業者に対し、薬事法等の規定に基づき監視指導を実施した。

### (1) 薬局・医薬品販売業施設数及び監視実施状況

(単位:件)

区分	計	南足柄市	中井町	大井町	松田町	山北町	開成町	立入検査	違反件数
薬局	48	16	3	7	8	6	8	15	
医薬品販売業	計	22	7	4	7	1	1	2	15
	店舗	15	6		6	1	1	1	10
	卸売	7	1	4	1			1	5
薬局製造販売医薬品	製造販売業	4	2			1	1		1
	製造業	4	2			1	1		1
医薬品等製造業	24	10	5	4		2	3	2	
高度管理医療機器販売・賃貸業	29	8	6	1	5	4	5	12	
管理医療機器販売・賃貸業	191	62	26	32	21	16	34	41	

### (2) 薬局・医薬品販売業等許可・届出取扱い件数

(単位:件)

区分	薬局	医薬品販売業			薬局製造販売医薬品		高度管理医療機器販売・賃貸業	管理医療機器販売・賃貸業
		計	店舗	卸売	製造販売業	製造業		
新規許可申請	3	4	1	3			3	49
更新許可申請	4						2	
廃止届	1	3	1	2			1	3

(3) 毒物・劇物販売業等施設数及び監視実施状況

(単位:件)

区分		計	南足柄市	中井町	大井町	松田町	山北町	開成町	立入検査	違反件数	
販売業	小計	44	14	8	6	4	5	7	10		
	一般	専業	12	3	4	1		1	3	8	
		兼業	21	8	2	3	3	2	3		
	農薬用品目		11	3	2	2	1	2	1	1	
	特定品目		0								
製造業		3	1				2		1		
運送業		1					1				
特定毒物研究者		1		1							

(4) 毒物・劇物販売業等許可・届出取扱い件数

(単位:件)

区分	毒物・劇物販売業				業務上取扱者
	計	一般	農薬用品目	特定品目	
新規登録	1	1			
登録更新	1	1			
廃止届	1	1			

(5) 麻薬監視指導

(単位:件)

区分	計	麻薬小売業	麻薬取扱施設			麻薬研究者
			病院	診療所	動物診療所	
施設数	75	27	6	32	6	4
立入検査数	18	9	8			1

(6) 免許事務取扱い件数

(単位:件)

区分	新規申請	継続申請	廃止
麻薬施用者	12	63	10
麻薬管理者	2	3	1
麻薬小売業者	2	14	1
麻薬研究者		2	

## 5 食品衛生関係

食品等の多様化と製造技術の高度化に対応するため、監視指導を強化するとともに食品収去検査等を実施した。特に輸入食品の点検を実施し、食品の安全確保に努めた。

また、営業者に対し自主管理体制の推進と強化を図るよう指導し、その徹底に努めた。

さらに、衛生講習会を実施し、食品営業者、その他調理に関わる人々の知識の向上に努めた。

### (1) 食品営業施設の許認可事務及び監視指導実施状況

(単位:件)

区 分	市 町 別 施 設 数								許 可 取 扱 数		廃 業 件 数	監 視 指 導 件 数	
	計	市 南 足 柄	中 井 町	大 井 町	松 田 町	山 北 町	開 成 町	移 動 営 業	継 続	新 規			
計	1,651	532	184	250	220	207	241	17	145	124	150	2,045	
政 令 業 種	小 計	1,632	526	181	248	220	208	240	15	144	122	145	2,024
	飲食店営業	801	255	58	138	132	94	111	13	60	65	60	969
	喫茶店営業	181	52	48	14	7	17	43		21	10	20	78
	菓子(パンを含む)製造業	100	43	9	13	9	12	13	1	13	5	3	155
	あん類製造業	1	1										3
	アイスクリーム類製造業	2	1				1						2
	乳処理業	1		1									
	乳製品製造業	5	1	2			2				1		5
	乳類販売業	231	78	25	31	30	35	32		13	15	29	252
	食肉処理業	4		1	1	2						1	5
	食肉販売業	107	34	11	18	16	15	13		9	11	13	196
	魚介類販売業	108	34	11	19	17	11	15	1	14	11	13	215
	魚肉練り製品製造業	2	2										5
	食品の冷凍・冷蔵業	8	1	4	1		2						11
	清涼飲料水製造業	9	2	3	1		2	1		3			10
	乳酸菌飲料製造業	1	1										2
	氷雪販売業	2	1		1								2
	食用油脂製造業	1		1									
	マーガリン又はショートニング製造業	1	1										3
	みそ製造業	4	1		1		1	1		1			5
	しょう油製造業	0											
	ソース類製造業	1	1										3
	酒類製造業	8	1		2	2	2	1		3			9
	豆腐製造業	5	1	1	1		2						10
	めん類製造業	6		3		2	1			2			13
	惣菜製造業	34	11	4	5	3	5	6		3	4	6	62
かん詰又は瓶詰食品製造業	5	1				3	1		1			6	
添加物製造業	4	2		1			1		1			3	
条 例 業 種	小 計	19	7	2	3	0	2	3	2	1	2	5	21
	魚介類行商	7	3				1	1	2			2	8
	魚介類加工業	7	2	2	2			1		1	2	1	12
	はっ酵乳等販売業	5	2		1		1	1				2	1

(2) 許可を要しない営業施設数及び監視指導実施状況

(単位:件)

区分	市町別施設数								監視指導 件数
	計	南 足 柄 市	中 井 町	大 井 町	松 田 町	山 北 町	開 成 町	移 動 営 業	
計	756(1,401)	263	98	76	82	136	89	12	1,283
給食施設	学校	20 (20)	6		1	4	5	4	37
	病院	1 (1)				1			1
	事業所	6 (6)	1		1	2	2		7
	その他	29 (29)	6	7	4	1	3	8	32
乳搾取業	27 (27)		22	1		4			
食品製造業	109 (114)	42	17	8	6	27	9		53
野菜果物販売業	103 (189)	42	11	1	12	23	12	2	198
惣菜販売業	15 (119)	5	1	1	4	2	2		180
菓子販売業	143 (306)	61	10	17	16	19	14	6	283
食品販売業	295 (450)	95	30	41	36	49	40	4	286
食品添加物製造業	1 (1)	1							
食品添加物販売業	(30)								45
器具・容器包装、おもちゃの製造業又は販売業	7 (109)	4		1		2			161

注 ( )内は延数

(3) 食品関係等の苦情処理状況

(単位:件)

内容	計	異味 異臭	異物 混入	かび	腐敗 変敗	不衛生 管理不良	有症 苦情	その他
食品等の種類								
計	23	2	7	0	1	6	4	3
乳・乳製品・乳類加工品	1	1						
魚介類及びその加工品	5		2		1	1		1
肉・卵類及びその加工品	1						1	
穀類及びその加工品	2		2					
野菜類及びその加工品	2		2					
菓子類	1						1	
その他	3		1			1		1
不明	2						2	
施設に関するもの	6	1				4		1

(4) 食中毒発生状況

発生年月日	摂食者数	患者数	原因食品	病因物質	原因施設	措置
平成 26 年 6 月 29 日	25 人	12 人	刺身(ヒラメ)	クドア・セブテン ブクタータ	飲食店営業 (仕出し屋)	なし

(5) 収去検査実施状況

(単位:件)

食品の種類	区分	収去検体数	不適検体数	不適内訳	
				細菌関係	化学関係
計		108	0		
魚介類及びその加工品(缶詰・瓶詰を除く)		23	0		
肉卵類及びその加工品(缶詰・瓶詰を除く)		12	0		
穀類及びその加工品(缶詰・瓶詰を除く)		14	0		
野菜類・果物及びその加工品(缶詰・瓶詰を除く)		31	0		
菓子類		26	0		
清涼飲料水		2	0		
乳製品					
アイスクリーム類・氷菓					
酒精飲料					
水					
その他の食品					
添加物					
器具及び容器包装・おもちゃ					

(6) 衛生講習会開催状況

対象者	開催回数	出席延人数	主な内容
計	19	1,024	
営業者	17	984	食中毒予防について
その他	2	40	食品衛生について

## 第 8 章

## 資 料





## 第8章 資料

### 1 各種委員会委員名簿（平成26年4月1日現在）

#### 神奈川県小田原保健福祉事務所足柄上センター保健福祉サービス連携調整会議

##### ア 母子保健委員会

区分	所属・役職名	氏名
医療関係団体	足柄上医師会 理事	橋口 亮
	足柄歯科医師会 理事	海瀬 光美
	神奈川県立足柄上病院 地域医療連携室 医療ソーシャルワーカー	竹内 和馬
福祉関係団体	山北町立山北幼稚園 園長	石田 節子
	松田さくら保育園 園長	福山 秋子
行政機関	南足柄市健康づくり課 課長	鈴木 一郎
	中井町健康課 課長	山口 秀俊
	大井町子育て健康課 課長	石井 浩二
	松田町子育て健康課 課長	川本 博孝
	山北町保険健康課 課長	杉本 吉郎
	開成町保険健康課 課長	田辺 弘子
	小田原児童相談所子ども支援課 副技幹	磯崎 夫美子
	小田原保健福祉事務所足柄上センター 所長	海法 澄子

イ 地域食生活対策推進協議会

区 分	所 属 ・ 役 職 名	氏 名
医 療 関 係 団 体	足柄上医師会 理事	橋 口 亮
	神奈川県立足柄上病院 栄養管理科長	杉 野 万 紀
学 識 経 験 者	神奈川工科大学応用バイオ科学部 栄養生命科学科 准教授	原 島 恵美子
地 域 関 係 団 体	食生活改善推進団体 いくみ会 会長	加 藤 美 子
	在宅栄養士 あじ彩の会 会長	磯 崎 美砂子
行 政 機 関	南足柄市 健康づくり課 課長	鈴 木 一 郎
	中井町 健康課 課長	山 口 秀 俊
	大井町 子育て健康課 課長	石 井 浩 二
	松田町 子育て健康課 課長	川 本 博 孝
	山北町 保険健康課 課長	杉 本 吉 郎
	開成町 保険健康課 課長	田 辺 弘 子
保健福祉事務所	小田原保健福祉事務所足柄上センター 所長	海 法 澄 子

ウ 歯及び口腔の健康づくり推進委員会

区 分	所 属 役 職 名	氏 名
関係機関・団体	足柄歯科医師会 理事	武 尾 重 巳
	足柄歯科衛生士会 会長	加 藤 明 美
学識経験者	鶴見大学歯学部 地域歯科保健学教授	鶴 本 明 久
行政機関	南足柄市 健康づくり課 課長	鈴 木 一 郎
	中井町 健康課 課長	山 口 英 俊
	大井町 子育て健康課 課長	石 井 浩 二
	松田町 子育て健康課 課長	川 本 博 孝
	山北町 保険健康課 課長	杉 本 吉 郎
	開成町 保険健康課 課長	田 辺 弘 子
保健福祉事務所	小田原保健福祉事務所足柄上センター 所長	海 法 澄 子

エ 地域精神保健福祉連絡協議会

区 分	所 属 ・ 役 職 名	氏 名
医 療 機 関	神奈川県立足柄上病院	玉 井 拙 夫
	北小田原病院	中 村 慎 一
	吉原医院長	吉 原 林
	あしがらクリニック	足 立 嘉 樹
社会復帰関係	自立サポートセンタースマイル 所長	小野塚 晃太郎
	ワークピアさつき 所長	牧 田 明 彦
	NPO 法人 あしたば 合力の郷 所長	津 田 竜 児
家 族 会	南足柄市さつき会 会長	伊豆浦 弘 子
断 酒 会	西湘断酒新生会 会長	平 山 矩 夫
ボランティア	精神保健福祉ボランティアいちごの輪 代表	細 見 福 史
市町	南足柄市 福祉課長	岩 田 佳 恵
	中井町 福祉課長	金 子 豊
	大井町 介護福祉課長	橋 本 仁
	松田町 健康福祉課長	太 田 ゆかり
	山北町 福祉課長	山 崎 隆 子
	開成町 福祉課長	遠 藤 伸 一
警察	松田警察署 生活安全課長	平 岡 一 夫
社会福祉協議会	足柄上地域社会福祉協議会代表(開成町)	高 橋 政 夫
精神保健福祉センター	調査・社会復帰課長	晝 場 壽 代
会長	小田原保健福祉事務所足柄上センター所長	海 法 澄 子

## 2 刊行物発行実績、表彰

### (1) 刊行物発行実績

刊行物	発行時期	内 容	規格・発行部数
平成 25 年度足柄上保健福祉事務所年報	平成 26 年 11 月	保健、福祉事業の実績の概要及び統計	A4 版 113 頁 10 部
女性特有のがん検診普及啓発ポスター	平成 26 年 11 月	女性特有のがん検診受診の普及啓発	A3 版 53 部
一般向けがん検診普及啓発ポスター	平成 27 年 1 月	がん検診受診の普及啓発	A4 版・A3 版 96 部
平成 27 年カレンダー 「おとなになってもすわないぞ！！」	平成 26 年 12 月	喫煙及び受動喫煙防止の普及啓発	A3 版 2 枚 1 組 65 部
災害時に食事の配慮が必要な方に向けたリーフレット	平成 26 年 3 月	食事の配慮が必要な方、一般の方に向けた災害対策の普及啓発	A3 版二ツ折 800 部
平成 27 年度小田原保健福祉事務所足柄上センターのご案内	平成 27 年 3 月	業務案内	A3 版二ツ折 500 部

### (2) 表彰

表 彰 名	主 催	受 賞 対 象	年 月
神奈川県保健福祉局長表彰	神奈川県保健福祉局	食物アレルギー対策チーム	平成 26 年 11 月 20 日

再生紙を使用しています。



神奈川県

足柄上保健福祉事務所  
足柄上郡開成町吉田島2,489-2 〒258-0021 電話(0465)83-5111(代表)